

日本版DMO形成、観光地域づくりに資するマーケティングツール 観光予報プラットフォームのご案内



基本機能、オープンデータは無料でご利用できます。

現在、13,390会員登録中(2022年1月末日現在)

「<https://kankouyohou.com>」または「観光予報」で検索

観光予報プラットフォーム推進協議会

公益社団法人日本観光振興協会（事務局）、株式会社JTB、
株式会社オープトーン、KNT-CTホールディングス株式会社、株式会社日本旅行、
株式会社ブログウォッチャー

【事業内容に関するお問い合わせ】

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング6階

公益社団法人日本観光振興協会

調査研究部門観光情報担当

観光予報プラットフォーム推進チーム

TEL : 03-6435-8335

FAX : 03-6435-6921

E-mail : kankouyohou@nihon-kankou.or.jp

【利用に関するお問い合わせ】

観光予報プラットフォーム事務局

(事務局一部委託：株式会社JTB霞が関事業部)

E-mail : visitjapan2020@jtb.com

目 次

I	データプラットフォームが求められる社会 ～スマートシティ化に向けて～	1
1.	なぜ地域基盤データが求められるのか？	1
2.	国策としての国からの後押し	2
3.	データ基盤構築まで	3
4.	地域基盤データの導入	4
5.	スマートシティへの発展	5
II	観光予報プラットフォームの活用	6
1.	観光予報プラットフォームとは？	6
2.	観光予報プラットフォーム基本機能	8
3.	観光予報プラットフォーム有料会員メニュー	11
(1)	有料機能	12
(2)	定期配信レポート	15
(3)	外国人出入国統計レポート	16
4.	観光予報プラットフォームデータの活用について	17
(1)	宿泊データのご利用	17
(2)	地域加工データのご利用	18
(3)	観光動向レポートの作成	19
(4)	あの町レポートの作成	21
(5)	需要予測システムの構築	23
5.	観光資源データの活用について	26
(1)	「全国観光情報データベース」のご利用	27
(2)	「全国観るなび」Webサイト季節・主要イベント情報のご利用	29
6.	観光予報プラットフォームの活用事例	30
III	地域向けの支援ツール	38
1.	「全国観るなび」Webサイト地域マーケティングデータ支援機能	38

1. なぜ地域基盤データが求められるのか？

今、まさに直面している課題

- ✓ わが国では、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少、経済成長の鈍化や地域間競争の激化に伴う、行財政の低迷と地域内消費の低迷が続いています。さらには、気候変動がもたらす異常気象や震災は、地域に度重なって大きな爪痕を残しています。
- ✓ こうした中、各地域では、地域間競争を勝ち抜き、まず地域を持続させること、さらには持続的発展への戦略的な取組みが求められています。

生産年齢人口
の減少

予算は限られ
減少傾向にある

地域への収入の
確保・増加

後遺症となる
災害の影響

各地域が直面している課題

課題へ対応していくために

- ✓ 各地域が直面している課題に対応していくためには、下記の3つの視点からの取組を展開していくことが肝要です。
- ✓ その取組を見出していくためには、どうすれば良いのか？。

各地域が持続し、発展していくために、地域がすべきことは？

作業効率を高め
生産性を向上

- どこかの効率が悪い？
- 需要から何か削減できるのか？

無駄使いをなくし
効果的取組を推進

- 何が無駄なのか？
- ニーズにマッチしていない？（需要が顕在化していない）

競争を勝ち抜く
戦略的取組を実行

- 地域の特性（強み・弱み）は？
- 強みは活かすことができるのか？



- ✓ 答えを導き出すためには、多様なデータを見比べ、重ね合わせるなど、分析することが必要です。
- ✓ 自らが保有するデータ、行政機関が調査・集計する統計データなど、世の中には多くのデータがあふれていますが、自らがデータを分析するには大変であり、委託には多くの費用が必要です。
- ✓ こうした課題解決の一助となるのが『**地域基盤データ**』です。

2. 国策としての国からの後押し

- ✓ 『地域基盤データ』は、多様なデータを一元的に集約・蓄積し、分析することのできるデータプラットフォームです。
- ✓ 国は、この『地域基盤データ』の構築の必要性を強調し、地域での構築と活用によるスマートシティの実現を目指しています。

地域データ基盤構築を後押しする国策

官民データ活用 推進基本法

インターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて流通する多様かつ大量の情報を活用することにより、急速な少子高齢化の進展への対応等の我が国が直面する課題の解決に資する環境をより一層整備することが重要であることに鑑み、官民データの適正かつ効果的な活用（「官民データ活用」という。）の推進に関し、基本理念を定め、国等の責務を明らかにし、並びに官民データ活用推進基本計画の策定その他施策の基本となる事項を定めるとともに、官民データ活用推進戦略会議を設置することにより、官民データ活用の推進に関する施策を総合的かつ効果的に推進し、もって国民が安全で安心して暮らせる社会及び快適な生活環境の実現に寄与する。

スーパーシティ 構想

住民が参画し、住民目線で、2030年頃に実現される未来社会を先行実現することを目指す。

【ポイント】

- ①生活全般にまたがる複数分野の先端的サービスの提供 AIやビッグデータなど先端技術を活用し、行政手続、移動、医療、教育など幅広い分野で利便性を向上。
- ②複数分野間でのデータ連携 複数分野の先端的サービス実現のため、「データ連携基盤」を通じて、様々なデータを連携・共有。
- ③大胆な規制改革、先端的サービスを実現するための規制改革を同時・一体的・包括的に推進。

Society5.0 (内閣府)

サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新たな社会を指すもので、[第5期科学技術基本計画](#)において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。

地域情報 プラットフォーム の普及促進 (総務省)

- 自治体の庁内における業務システムのマルチベンダ化を進めるために、庁内の様々な業務システム間の情報連携を可能とする標準仕様。
- 自治体業務のうち、住民基本台帳、個人住民税等26業務の情報システムについて標準化（防災、教育等の基幹系以外の業務を含めると32業務）。
- 総務省事業として策定し、（一財）全国地域情報化推進協会（APPLIC）において「地域情報プラットフォーム標準仕様書」として公開し、運用中。

デジタル・ ガバメント 中長期計画 (国土交通省)

計画の概要

- ①利用者中心の行政サービス改革・行政手続のデジタル化
- ②デジタル・ガバメントの実現のための基盤の整備
- ③価値を生み出すITガバナンス
- ④業務におけるデジタル技術の活用に取り組む。

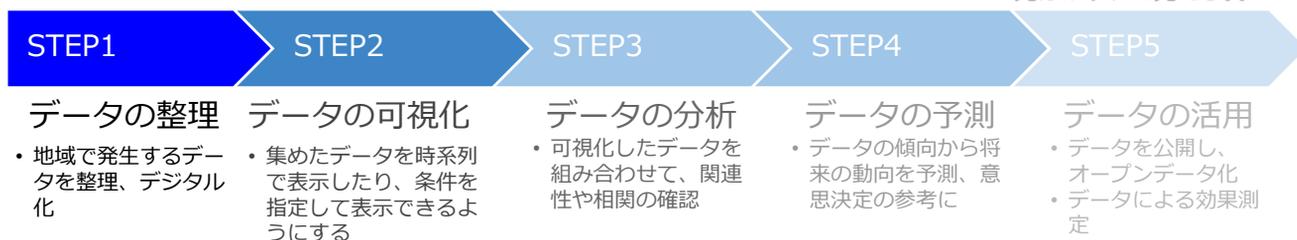
3. データ基盤構築まで

- ✓ 『地域基盤データ』を各地域で構築するには、データの整理に始まり、データの可視化、データの分析・・・と非常に道のりは長く、目標とするデータ活用までたどり着くことは困難です。
- ✓ 観光予報プラットフォームでは、公開されている全国データを活用しつつ、地域が保有するデータを登録するだけで、データの可視化やデータのオープン化を実現するデータ基盤を提供いたします。

データ基盤の整理までの道のりと地域の実情

データ基盤を整理するまでの道のりは長く、到達は困難です。

[データ基盤構築までの一般的な流れ]



また、地域の状況を鑑みると、現業処理の追われ、担い手や時間の不足などにより、データ基盤の構築は困難です。

[地域の実情]



求められるデータ基盤整理のすがた

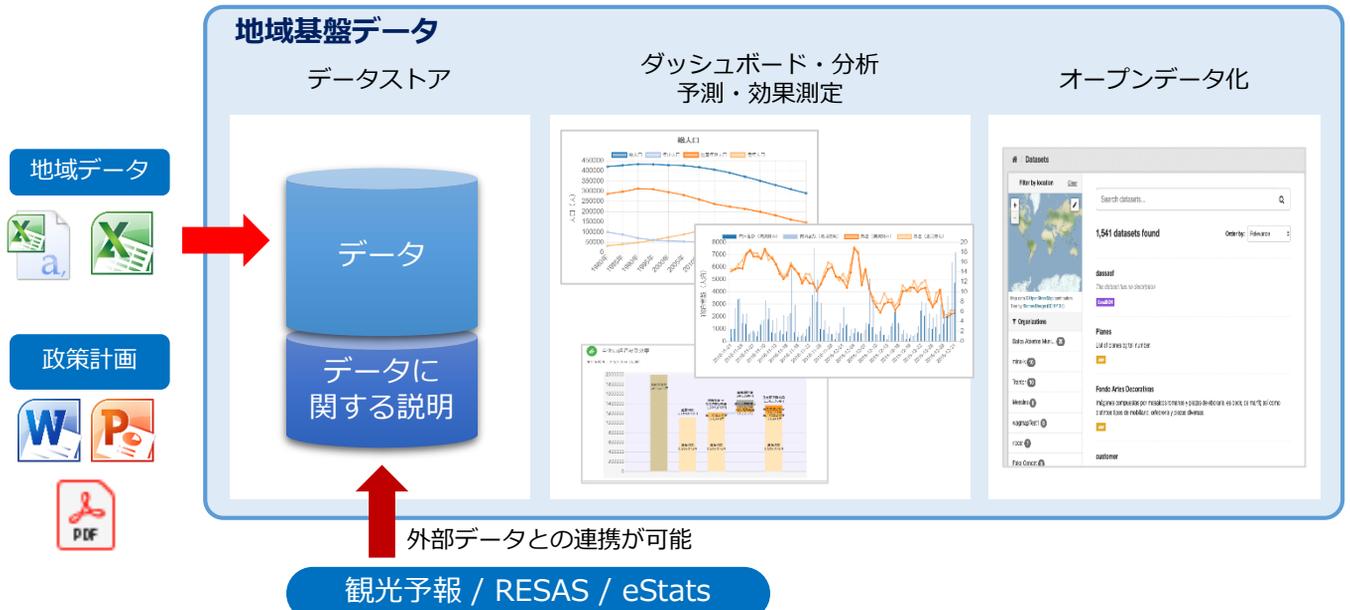
地域が保有しているデータを登録するだけでデータの可視化、オープン化を実現する仕組みが求められています。



4. 地域基盤データの導入

- ✓ 観光予報プラットフォームでは、地域で容易に『地域基盤データ』を構築する地方公共団体や地域団体向けのサービスを提供します。

[提供する地域基盤データのイメージ]



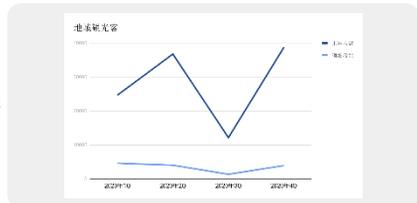
3ステップで実現する地域基盤データ

1 STEP : データアップロード

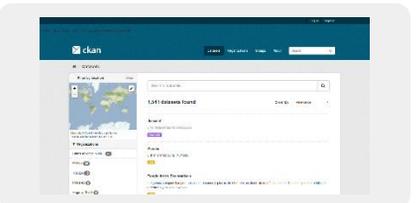
ファイルをドロップ

タイトル	地域観光客
ジャンル	観光
公開	する

2 STEP : データの見える化 (可視化)

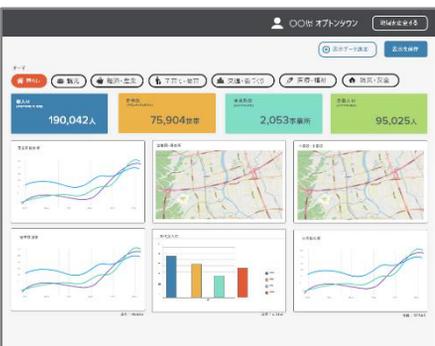


3 STEP : データのオープン化



提供する地域基盤データのサービス

ダッシュボード (多様なデータを一覧) でのリアルタイムデータ閲覧



データ分析機能の提供



オープンデータ化 (ポータルサイト、表データの提供)

Screenshot of a CKAN portal showing a dataset and its API endpoint. The dataset is titled '観光予報' (Tourism Forecast) and is available as a table of data.

id	2015
1	2045
2	72.3
3	20.5

CKAN Data API

Access resource data via a web-API with powerful query support. I refer to the main CKAN Data API and DataStore APIs.

Create: https://www.ckan.org/api/1/action/create_resource

Update: https://www.ckan.org/api/1/action/update_resource

Delete: https://www.ckan.org/api/1/action/delete_resource

Query: <https://www.ckan.org/api/1/action/query>

5. スマートシティへの発展

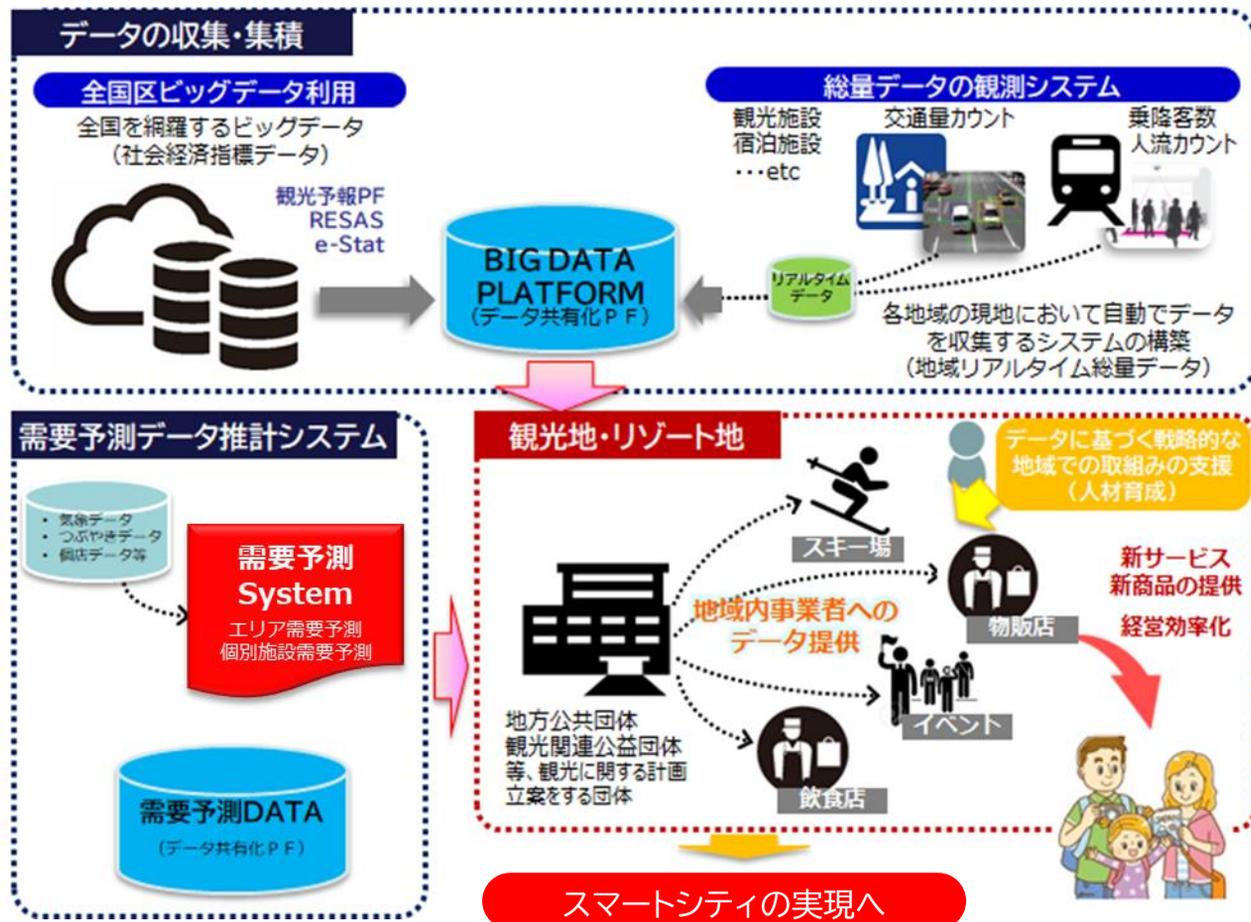
- ✓ 観光予報プラットフォームが提供する『地域基盤データ』は、街の状況を見える化するだけでなく、見える化から事前に地域の状況を予測し、戦略的な取組みによって実現する予測予防を可能とするスマートシティの実現に貢献します。

街の状況の見える化

- 地域の状況をリアルタイムに把握する
 - センサー+データ収集のスキームの提供
 - 収集されたデータの見える化
- Webで展開される地域の情報を把握する
 - SNSでの展開（Twitter / Facebookなど）
 - ニュースやHPの情報

事前に予測・予防するスマートシティへ

- リアルタイムな状況を把握するとともに、先に発生しそうなことを予測し、事前の予防につなげる
- 住民が住みやすい街へ、スマートシティ化への戦略的な取組みを支援



1. 観光予報プラットフォームとは？

観光予報プラットフォームの概要

URL <https://kankouyohou.com/>

背景 人口減少・少子高齢化に直面する地域では、「観光」による地域活性化に期待が高まっています。
真の魅力ある地域づくりをすすめる上でも、今後の訪日外国人旅行者数拡大に向けても、科学的な根拠に基づくデータによるマーケティング、マネージメントが不可欠です。

目的 観光振興等に取り組む地方自治体、地域の観光協会や観光関連事業者及びその他の関係者に対して、観光事業に有用なマーケティング・データを提供し、その利用に供することにより、観光地域における戦略的な取り組みを支援し、観光地域の活性化に資することを目的とします。

日本版DMO形成、観光地域づくりに資するマーケティングツール

- 特色**
- ① 旅行会社等が提供する約2億泊の宿泊予約・実績データから、国内外の宿泊客の属性・動向の把握分析、6ヶ月先の宿泊予測の把握が可能
 - ② 宿泊者の居住国、居住都道府県、年齢層、宿泊単価、滞在日数、参加形態、食事条件、宿泊先等の把握・分析が可能、更にこれらをクロス分析にて可能
 - ③ 国内外の観光客に有用な約61万件の観光地、免税店、病院、Wi-Fi、ATM等情報が多言語（英語・韓国語・中文簡体字・中文繁体字）にて利用可能

観光ビジョン実現プログラム 2016

～世界が訪れたい日本を目指して～
(観光ビジョンの実現に向けたアクション・プログラム 2016)

政府は、「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成28年3月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定）を強力に推進するため、観光ビジョンを踏まえた政府の短期的な行動計画として、平成28年5月13日、観光立国推進閣僚会議（主宰：内閣総理大臣）の第6回会合において、「観光ビジョン実現プログラム2016」（観光ビジョンの実現に向けたアクション・プログラム2016）を決定しました。

その中に「観光予報プラットフォーム」の普及・拡充を促進するとあります。（下記抜粋）

参考

視点2. 観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に

- ・世界水準のDMOの形成・育成

【明日の日本を支える観光ビジョン構想会議】

- ・情報支援・ビッグデータの活用促進

◇観光客の宿泊・属性データ、GPSの位置情報やSNS等のビッグデータの、地域の観光関係者による活用を促進

【観光ビジョンの実現に向けたアクション・プログラム2016】

- ・サービス産業の生産性向上に向け、市区町村単位で訪日外国人等の宿泊・属性データや地域の観光資源等のビッグデータを集約し、誰でも分析できるようにオープン化した「観光予報プラットフォーム」の普及・拡充を促進する。【新規】

利用方法

観光予報プラットフォームは、地域の行政従事者や事業者の方がマーケティングを行う際、高度な専門知識を持たなくても、国内外からの観光客の宿泊実績データから宿泊予測や属性等の分析を容易にしました。

現場の観光事業者や事業経営者が外出先で、いつでも、どこでも手軽に使いやすいよう、Webサイト以外にもスマートフォンやタブレットから確認できるよう提供しています。

会員数

13,390

利用状況

Webサイトアクセス数
 (2021年1月分Googleアナリティクス調べ)
 ページビュー 41,325
 API呼び出し回数 169,087
 参照地域数 64,162



観光予報プラットフォーム収録データ

宿泊データについて

店頭販売、国内ネット販売、海外向けサイトの販売、それぞれの販売を担う企業からデータを収集し、宿泊実績や宿泊予約動向を推計し、情報提供を行っています。

データ数は約2億件、日本全体の総宿泊数は約5億959万泊（観光庁宿泊旅行統計調査2019年）。なお、データは2週間に1回、約300万~400万泊を追加しています。実績による集計・ランキングは、宿泊実績・予約データに公開されている総宿泊数を掛け合わせて算出しています。

地域ポテンシャルのデータについて

漫画・EV充電器・TVで紹介等は、試行的に情報公開しているものであり、一部のデータをサンプルとして掲示しています。今後は、利用者ニーズ等を考慮し、データの拡充の是非を判断していく予定です。

データ数は約170万件、「見る」などの観光施設関連データは（公社）日本観光振興協会が提供、医療機関データ、免税店データ、WiFiなどは、全国的にデータを網羅するため、国の関連機関から情報収集をしています。これらの情報は定期的に情報を更新しています。

【利用対象】	【利用シーン】	事業・経営戦略	観光客の動向	観光資源把握・流通	観光資源発掘
カテゴリ-1 地域・観光関係者 自治体・観光協会・商工会・DMO・事業経営者等		◎	○	◎	○
カテゴリ-2 地域の事業者 宿泊施設・小売・飲食・タクシー・流通・製造業者等		○	◎	○	○
カテゴリ-3 地域活性化支援企業 金融機関・コンサルト・投資会社・新規参入企業等		◎	◎	○	◎

(2021年1月末日現在)

2. 観光予報プラットフォーム基本機能

観光予報

観光予報

- ✓ 観光予報では、この先6ヶ月間の混雑状況を平年比で月・週ごとにビジュアル的に表現しています。

混雑予想 各地域の宿泊のキャパシティを考慮した、予約状況から推定するその地域の混雑状況

混雑度(前年度) 前年の宿泊数をもとに、今年ほどのくらい伸びているか、減っているかを宿泊予約状況から推定する注目予測

※ 混雑度は、観光庁の宿泊旅行調査統計の稼働率を参考に設定しています。

【観光予報（2021/1～2021/6 6カ月間）】



宿泊数の推移予測

- ✓ 宿泊数の推移予測では、過去の予約状況からその後の宿泊実績への変化のデータをもとに、約6か月先の1日ごとの宿泊数の推移を予測しています。
- ✓ 対前年比を重ねて掲出することで、前年に比べ、宿泊がどのように変化しているのかが把握できます。宿泊数は、宿泊者全体だけでなく、国内在住、海外在住を区分することもできます。

【宿泊者数の推移予測】

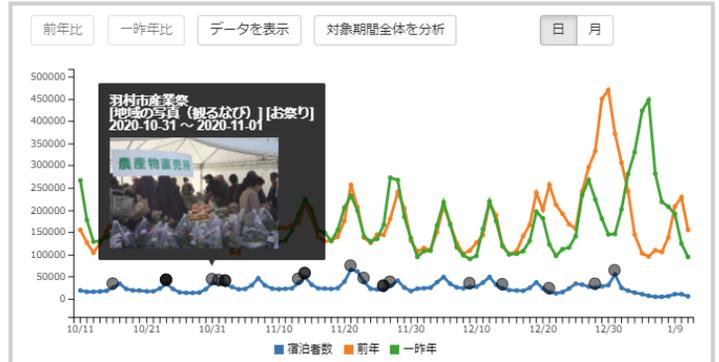


観光実績

単純集計

- ✓ 集計機能を活用すると、宿泊実績データから様々な切り口で宿泊動向を見ることが出来ます。
- ✓ 宿泊動向を昨年、一昨年と対比すれば、より具体的にイベント等の施策時期の検討が出来ます。

[単純集計]



クロス集計

- ✓ クロス集計機能を使えば、宿泊数の推移だけでなく『属性』や『宿泊情報』を掛け合わせ
 - ・どのような人が？
 - ・どんな旅行しているのか？
- ✓ その特性を見ることが出来ます。

[クロス集計 (表; 居住都道府県×参加形態)]

表例: 居住都道府県 × 参加形態 (単位: 人) 集計する

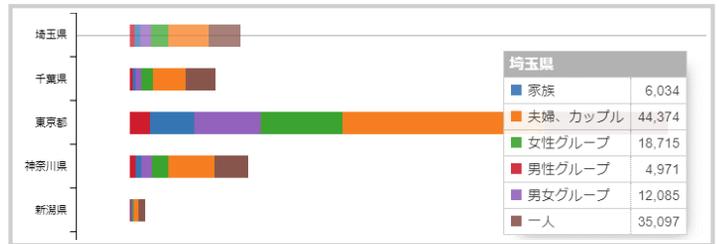
絞り込み: 絞り込みなし

表例: 居住都道府県	表例: 参加形態						
	合計	家族	夫婦、カップル	女性グループ	男性グループ	男女グループ	一人
北海道	83,506	3,432	18,889	8,719	3,314	5,591	43,561
青森県	14,385	595	3,747	2,172	251	1,193	6,427
岩手県	12,219	422	3,682	1,534	1,236	549	4,796
宮城県	28,979	1,486	7,461	4,115	1,298	2,665	11,954
秋田県	8,261	126	1,985	812	205	710	4,423
山形県	8,182	72	1,587	596	1,251	699	3,977

[クロス集計ができる項目]

宿泊者属性	宿泊情報
居住国	宿泊日
	宿泊日数
	予約日
居住都道府県	参加形態
	購入単価等
	食事条件
年齢層	交通手段
	大人・子供

[クロス集計 (グラフ; 居住都道府県×参加形態)]



ランキング

- ✓ ランキングでは、対象地域に宿泊した人の居住地（国内・国外の別）、宿泊日、予約日の別でランキングをみることが出来ます。
- ✓ さらに対象地域に住んでいる人、国別居住者の宿泊先についてもランキング形式でみることが出来ます。

[集計対象地への宿泊者の居住地ランキング]

見たいランキングを選択 居住都道府県 (単位: 人) 集計する

順位	都道府県名	宿泊者数	割合
1位	東京都	592,053	26%
2位	大阪府	228,396	10%
3位	神奈川県	130,573	6%
4位	福岡県	125,515	5%
5位	愛知県	122,501	5%

データ利用 (有料メニュー)

- ✓ 観光予報プラットフォームに収録しているデータは、観光分析のレポート作成、自治体や企業のプロモーション活動、自社データと組み併せた商品提供など、様々な場面でもご利用頂けます。
- ※詳細は、お問い合わせください。

[任意の居住国からの訪日先ランキング (例:イギリス)]

見たいランキングを選択 宿泊地 (単位: 人) 集計する

順位	地域名	宿泊者数	割合
1位	東京都港区	33,053	17%
2位	東京都千代田区	16,339	8%
3位	東京都中央区	15,002	8%
4位	東京都新宿区	14,413	7%
5位	大阪府大阪市北区	12,866	6%

地域のポテンシャル

データ数 170万件 (2021年1月末日時点)

- ✓ 地域のポテンシャルでは、対象地域にある「来訪者」に有効な資源情報の検索と掲出が地域単位で可能です。
- ✓ 今までの、「観る」=観光スポット、「食べる」=飲食店、「楽しむ」=観光施設等の基本的な「観光」カテゴリに加え、地域のお祭り・イベントや、桜・紅葉等の季節情報、漫画・アニメなどのマニア向けコンテンツなど、多種多様なカテゴリを地域単位で表示することが可能です。
- ✓ 各地域のキラーコンテンツ（ものづくり／おもてなし）を中核とする地域の魅力資源を世界中から多言語で閲覧できる環境を構築しています。
- ✓ また、地域単位で収集が難しいとされる情報のうち、特に訪日外国人を迎えるにあたり需要の多い情報（免税店、Wi-Fiスポットとその接続方法、医療施設ごとの対応言語やクレジットカード利用可否、海外カード対応ATMなどの情報が閲覧できます。要望に応じて必要なカテゴリを追加するなど、地域や事業者単位での掲載要望にも対応いたします。

【表示できるカテゴリ (2022年3月末現在)】

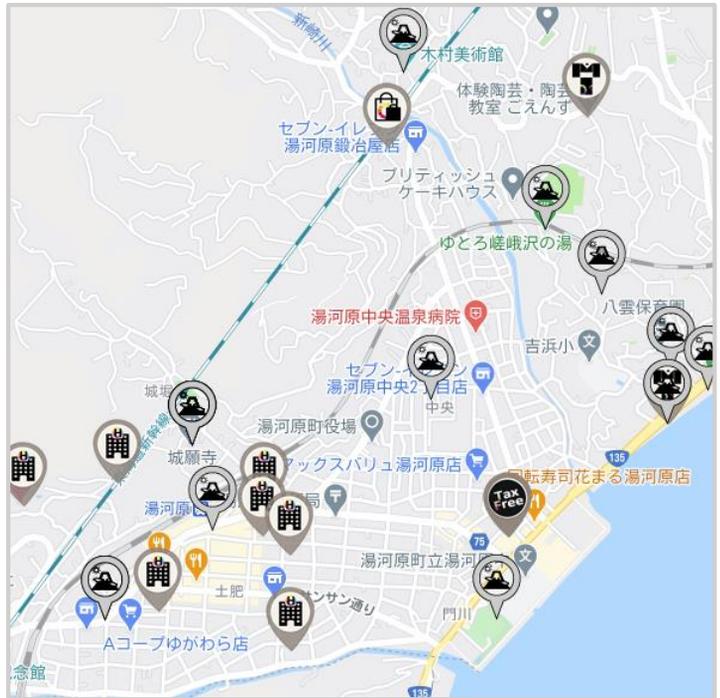
▼ カテゴリ

写真 49	見る・遊ぶ 13	食べる 1	買う 13	泊まる 38	温泉 2
イベント・お祭り 60	体験 10	日本文化 13	スポーツ 2	漫画・アニメ (聖地巡礼) 0	地域交通 5
医療機関 5	Japan Free Wi-Fi 0	海外カード対応ATM 5	外両両替機 0	観光案内・ガイド 4	Touch&Pay 18
おもてなし規格認証 5					

※自治体・観光協会・事業者等が保有する情報も容易に取り込み、地図上にプロットすることができます。

(規定のフォーマットへの情報入力が必要です。)

【資源分布図】



【資源リスト表】

名称	種別	住所	トピック	最終更新日	データ提供元
木村美術館	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町鍛冶屋651		2018-08-30	(公社) 日本観光振興協会
蕁山公園	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町鍛冶屋951-1		2018-08-30	(公社) 日本観光振興協会
しとどの屋	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町鍛冶屋		2018-08-30	(公社) 日本観光振興協会
【2020年度中止】湯河原温泉海上花火大会	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町吉浜		2021-01-07	(公社) 日本観光振興協会
ゆがわらHALLOWEEN	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-21-1 湯河原町民体育館		2019-11-22	(公社) 日本観光振興協会
五所神社	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町宮下359-1		2016-10-26	(公社) 日本観光振興協会
ごごめ湯	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町宮上562-6		2019-10-31	(公社) 日本観光振興協会
湯かけまつり	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町宮上		2017-03-23	(公社) 日本観光振興協会
川釣り	地域の写真 (観るなび)	神奈川県足柄下郡湯河原町千歳川		2018-08-30	(公社) 日本観光振興協会
湯河原名物 たんたんたぬきの「担々やきそば」	郷土料理店	神奈川県足柄下郡湯河原町町内各店舗		2018-08-30	(公社) 日本観光振興協会
青雲荘	ホテル	神奈川県湯河原町宮上679		2019-01-23	るるぶトラベル
白雲荘	ホテル	神奈川県湯河原町宮上716-1		2019-01-23	るるぶトラベル
フォレストリゾート 湯もと小町館	ホテル	神奈川県湯河原町宮上542		2019-01-23	るるぶトラベル

3. 観光予報プラットフォーム有料会員メニュー

ご利用メニュー

観光予報プラットフォームではご利用方法に応じたプランをご提供しております。

「地域の基礎情報を気軽に確認できるツールとして利用したい」

「より細かな観光動向の分析を行いたい」

「定期的なレポート配信で自身の地域状況を簡単に把握したい」など

あなたの利用目的に応じたプランにて観光予報プラットフォームをご活用ください。



		無料会員 フリープラン	有料会員			
		¥0	定期配信オプション無 一般：¥10,000/月 地域：¥5,000/月	定期配信オプション 一般：¥15,000/月 地域：¥8,000/月	入出国統計オプション 一般：¥15,000/月 地域：¥8,000/月	オプション全て 一般：¥20,000/月 地域：¥11,000/月
マイページ	週間観光予報	○	○	○	○	○
	今日の動向	○	○	○	○	○
観光予報機能	週間予報	○	○	○	○	○
	月間予報	○	○	○	○	○
	データ表示	×	○	○	○	○
観光実績集計機能	日別集計	○	○	○	○	○
	月別集計	○	○	○	○	○
	グラフで見る	○	○	○	○	○
	属性毎の詳細データ分析	×	○	○	○	○
	データ表示	×	○	○	○	○
	クロス集計:複数	×	○	○	○	○
オープンデータ機能	外国人入出国統計	×	×	×	○	○
地域の資源情報	地域のポテンシャル	○	○	○	○	○
レポート機能	月間レポート	×	○	○	○	○
	定期配信レポート	×	×	○	×	○
地域選択		2地域	10地域まで選択可	10地域まで選択可	10地域まで選択可	10地域まで選択可

- 上記プランは全て税別表記となります。
- 一般：以下、「地域」に該当しないご利用者が対象となります。
- 地域：自治体、観光協会、DMOが対象となります。
- 地域、日本観光振興協会 正会員は1割引が適用されます。

ご利用ケース

手軽にお試し

施策に役立つデータを収集したい
地域の観光資源や宿泊動向を確認したい
そんなあなたは

無料プラン ¥0/月

宿泊動向・予測の把握

視覚的なデータ参照

観光資源情報の参照

動向を知りたい

より細かな分析を行いたい
データを参照して具体的な施策を立案したい・そんなあなたは

有料プラン(一般) ¥10,000/月

宿泊動向・予測の把握

視覚的なデータ参照

観光資源情報の参照

過去データとの比較分析

属性毎の詳細データ分析

データ表示

複数地域で分析

観光予報をフル活用したい

細かな分析に定期的レポートに加え、
外国人の動向を分析・蓄積していきたい
そんなあなたは

全プラン ¥20,000/月

宿泊動向・予測の把握

視覚的なデータ参照

観光資源情報の参照

過去データとの比較分析

属性毎の詳細データ分析

データ表示

複数地域で分析

指定エリア定期配信レポート

外国人入出国統計レポート

(1) 有料機能 クロス集計等の活用

【観光実績】クロス集計機能（複数項目）

- ✓ 観光実績の「クロス集計（複数項目）」では利用できる全ての集計項目からの選択が可能となり、分析を行うことができます。また、居住都道府県や居住国を指定した絞り込みも可能です。

クロス集計で利用できる集計項目全てを選択可能

居住都道府県や居住国を指定して、絞り込みをしたクロス集計が可能

【観光実績】複数地域比較

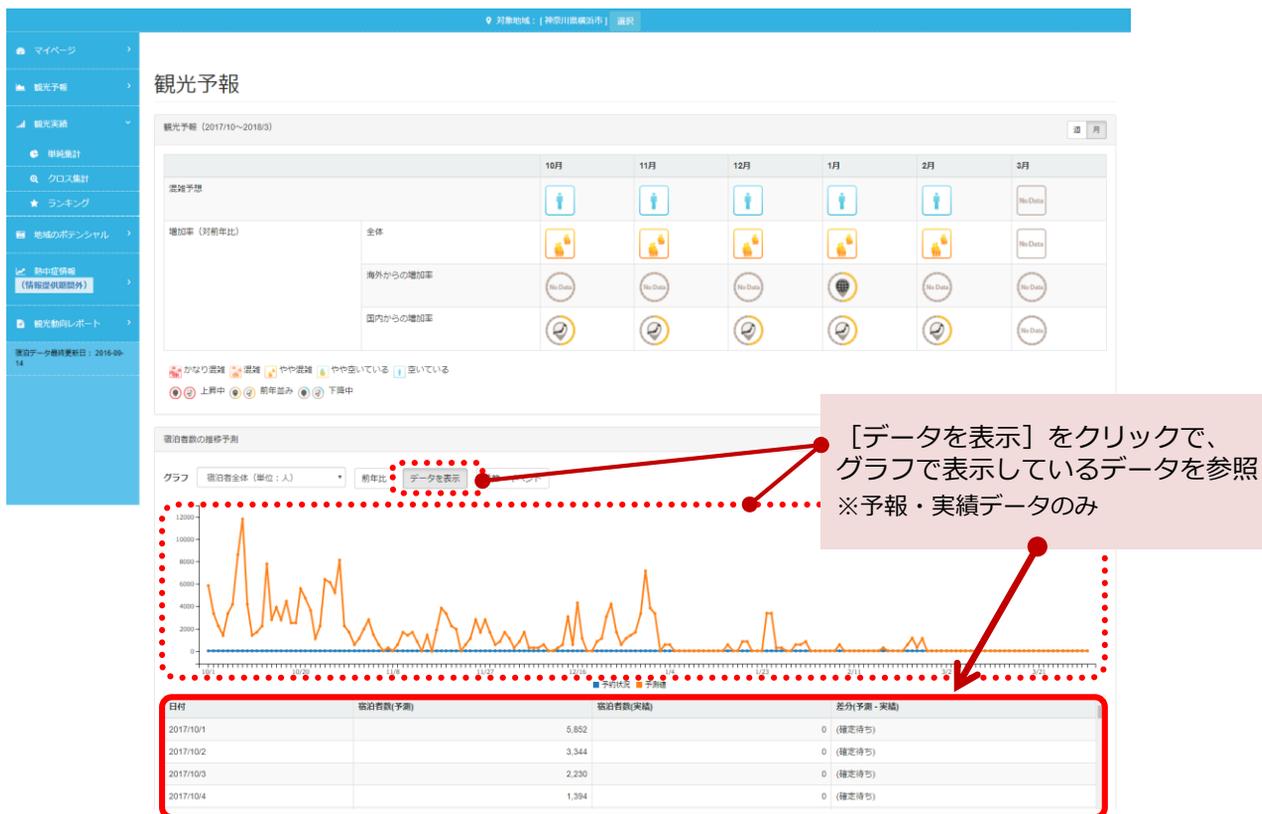
- ✓ 10地域までの情報を合算して集計データ情報を表示することが可能となります。

10地域まで合算して、集計データ情報を表示することが可能

(1) 有料機能 宿泊統計値の参照/データ参照

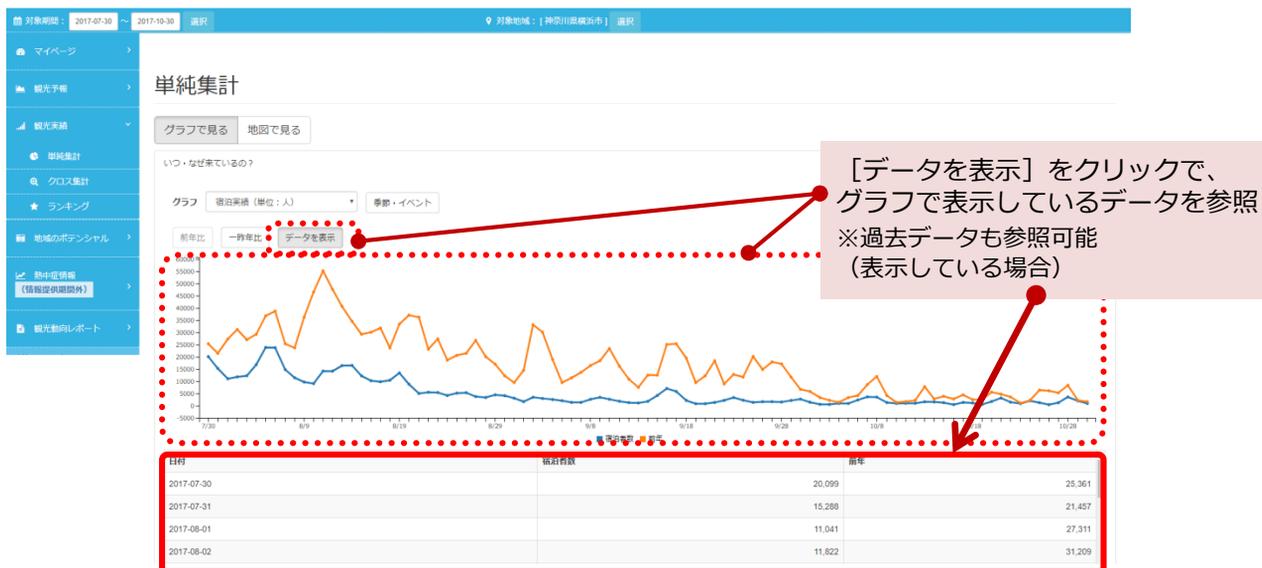
【観光予報】 データ表示機能

- ✓ 観光予報機能では、「データを表示」をクリックすることで、グラフで参照しているデータ情報が参照可能となります。視覚的な分析だけでなくデータを活用した分析が行えます。



【観光実績】 データ表示・過去データ比較機能

- ✓ 観光実績の集計機能でも、「データを表示」をクリックすることで、グラフで表示しているデータ情報が参照可能となります。また、集計機能では過去データの参照も可能です。

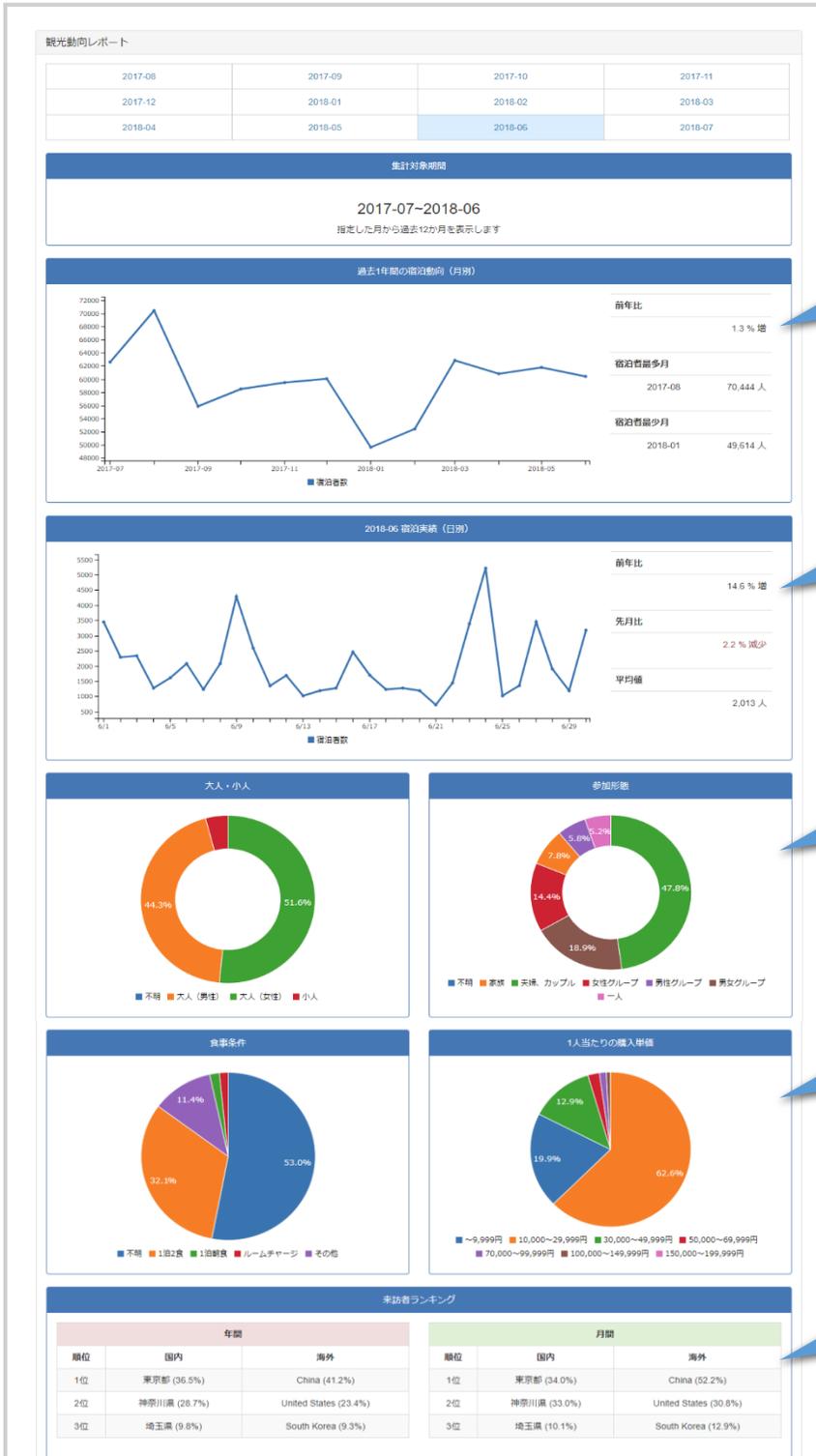


(1) 有料機能 毎月動向レポート

【観光実績】複数地域比較

- ✓ 市区町村単位の毎月動向レポートを表示・取得可能（気になる地域も取得可能）
- ✓ レポート項目：前年実績、先月の宿泊実績、今月の実績と来月予報、年間ランキングなど

【レポートイメージ】



過去1年間の
宿泊動向 (月別)

当該月の
入込実績 (日別)

大人・小人の割合

参加形態の割合

食事条件の割合

一人当たり購入単価の割合

来訪者ランキング
年間・月間

(2) 定期配信レポート

- ✓ 観光予報プラットフォームにて指定した地域の基礎レポートを毎月定期的に配信致します。観光予報プラットフォームにログインしなくてもメールによるレポート受信が可能です。
- ✓ レポート項目：過去1年間の宿泊動向、日別の宿泊実績、宿泊者の属性情報（大人・子供、参加形態、食事条件、一人当たり購入単価、予約タイミング、来訪者ランキング）

[レポートイメージ]



予約タイミング			
		何日前	
20.1%	1位	3日前に予約	15.4%
19.5%	2位	4日前に予約	12.8%
12.2%	3位	5日前に予約	10.1%

来訪者ランキング			
		月間	
		国内	海外
6.6%	1位	東京都(40.5%)	China(25.4%)
9.5%	2位	神奈川県(31.2%)	Taiwan(20.1%)
1.1%	3位	千葉県(10.9%)	U.S.A(12.1%)

観光予報プラットフォーム協会からのお知らせ

<お問い合わせ先>
 観光予報プラットフォーム推進協議会
 (事務局: 公益社団法人 日本観光振興協会)

 〒105-0001
 東京都港区虎ノ門3-1-1
 虎の門三丁目ビルディング
 公益社団法人 日本観光振興協会
 観光情報課 観光予報プラットフォーム推進チーム

 TEL: 03-6435-8335
 Mail: jyuhou@nihon-kankou.or.jp

(3) 外国人出入国統計レポート

外国人入出国統計

- ✓ 法務省外国人出入国統計をもとに、国籍別、空港・港湾別、都道府県別、月別の入国・出国者数をグラフ等を用いて視覚的に閲覧することができます。
- ✓ また、観光予報プラットフォームが提供する宿泊者数との関係も同時参照が可能です。

【都道府県別の表示内容】

都道府県

東京都

期間

2019-01

～

2019-12

港の選択

羽田 (空港)

地域

すべて

国籍

すべて

前年比

一昨年比

外国人宿泊者数

データを表示

入出国外国人内訳を見る

前年比入国外国人数 4,082,250人 → 4,288,078人 ↑ 5.04%

前年比出国外国人数 4,036,119人 → 4,222,198人 ↑ 4.61%

データで見る

国籍別入国外国人

地域	国籍	人数	割合
アジア	中国	1,230,336	28.7
アジア	韓国	467,834	10.9
北アメリカ	米国	431,790	10.1
アジア	台湾	345,015	8
アジア	インドネシア	159,959	3.7
アジア	中国 (香港)	159,951	3.7
ヨーロッパ	英国	147,368	3.4
オセアニア	オーストラリア	145,523	3.4

国籍別出国外国人

地域	国籍	人数	割合
アジア	中国	1,232,080	29.2
アジア	韓国	463,272	11
北アメリカ	米国	426,591	10.1
アジア	台湾	313,476	7.4
アジア	インドネシア	152,914	3.6
オセアニア	オーストラリア	149,882	3.5
アジア	シンガポール	137,019	3.2
ヨーロッパ	英国	136,723	3.2

下記項目を任意に設定してデータを閲覧することが可能

- 【設定可能項目】
- ・ 都道府県
 - ・ 期間 (月単位)
 - ・ 空港・港湾
 - ・ 地域
 - ・ 国籍

- ・ 月別の入国・出国者数をグラフで表示
- ・ 外国人宿泊者数との比較も可能

- ・ 設定期間の国籍別の入国・出国者数をランキング形式で表示

4. 観光予報プラットフォームデータの利用について

- ✓ 「観光予報プラットフォーム」サイト内に掲載の各種データの提供を有償にて提供します。
- ✓ プロモーション施策の標的や自地域の宿泊動向分析など、利用用途に合わせご活用いただけます。

(1) 宿泊データのご利用

- ・観光予報プラットフォームでは、日本全体の宿泊データのうち、約2億泊以上（2020年6月末現在）のサンプリングデータ（店頭、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績、予測データを算出しています。
- ・データコンテンツは都道府県または市区町村単位でご利用いただけます。
- ・ご利用可能なデータについては下記を対象としております。

【①宿泊予報データ ②宿泊データ】

■ 宿泊データ・宿泊予報データプラン（エリア指定）

概要 : 指定エリアの「宿泊・予報データ」のご提供
内容 : 宿泊データ及び宿泊予報データ
対象エリア : 1市区町村
集計期間 : 直近3か月間の宿泊データ
 ご契約月から3か月先の宿泊予報データ
納品回数 : 2回（1カ月）
データ更新頻度 : 2週間に1回
備考 : 予測に必要なデータが十分に存在しない市区町村の場合は、都道府県単位でのご提供となります。

[データ内容]

項目（宿泊データ）	項目（宿泊予報データ）
宿泊年月	宿泊予定月
宿泊先都道府県	宿泊先都道府県
宿泊先市区町村	宿泊先市区町村
宿泊者居住国	宿泊者予測数
宿泊者居住都道府県	
宿泊者総日数（人泊）	

■ 集計プラン（エリア指定）

概要 : 任意項目のクロス集計データのご提供
内容 : 宿泊データ属性別クロス集計データ
対象エリア : 1エリア（都道府県or市区町村）
集計期間 : 任意の3か月間分のデータ
納品回数 : 1回

[データ内容]

表側	項目（宿泊予報データ）
居住国	居住国
居住都道府県	居住都道府県
年齢層	年齢層
宿泊日	—
宿泊日数	宿泊日数
予約日	—
参加形態	参加形態
購入単価層	購入単価層
食事条件	食事条件
交通手段	交通手段
大人・小人	大人・小人

[集計サンプル]

	表側：参加形態							
	合計	不明	家族	夫婦、カップル	女性グループ	男性グループ	男女グループ	一人
2017/8/28	12,484	0	991	1,982	2,620	1,101	2,906	2,884
2017/8/29	9,534	0	793	1,761	2,378	771	991	2,840
2017/8/30	8,125	0	617	1,717	2,488	639	440	2,224
2017/8/31	8,851	0	330	1,894	2,400	1,343	594	2,290
2017/9/1	12,848	0	445	4,410	2,720	732	1,072	3,469
2017/9/2	19,634	0	1,282	4,567	6,958	785	1,883	4,159
2017/9/3	17,740	0	994	3,678	5,885	863	1,805	4,515
2017/9/4	9,527	0	340	2,475	2,276	575	340	3,521
2017/9/5	10,948	0	105	2,998	2,406	1,115	706	3,618
...
...

(2) 地域加工データのご利用

- 地域加工データでは「1. 宿泊データのご利用」をより細かく集計した詳細データをご提供しております。地域に特化した「宿泊集計情報」や「動向推移」についてご希望に応じたデータのご利用が可能です。

■ 参考事例

① 四半期毎の着地市区町村別の平均宿泊料の集計

例：年度ごとの全国市区町村平均宿泊料のデータをご提供

② 地震災害前後の都道府県宿泊動向の分析

例：地震災害発生前後における月次の宿泊者推移の分析データ抽出を実施。

また、予約動向についても地震災害発生前後における変動分析データを抽出。

③ 2016年度〇〇県観光データの分析

例：2016年の〇〇県宿泊情報を分析する為、以下のデータレポートを作成。

- ・ 宿泊動向（国内外包含、国内別、国外別）
- ・ 属性情報（国内外包含）
- ・ 来訪者ランキング（上位10位）

■ 問合せ先（宿泊データ・地域加工データ）

データ加工料

- ✓ データ量、データ集計項目数により異なります。お問い合わせください。
- ✓ 日本観光振興協会 正会員は金額より 1割引きとなります。

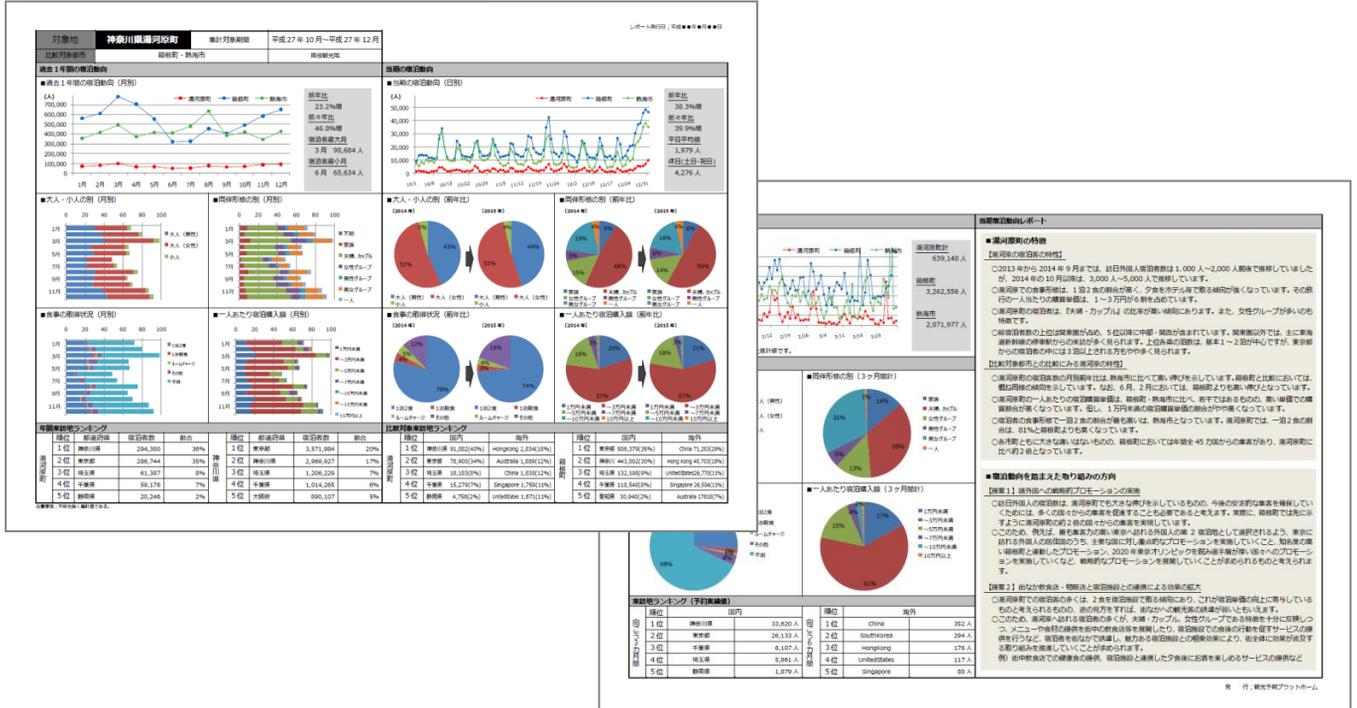
問合せ先

団体名	営業窓口
公益社団法人 日本観光振興協会	調査研究部門 観光情報担当 観光予報プラットフォーム推進チーム 住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-1-1 虎の門三丁目ビルディング TEL / 03-6435-8335 E-mail : kankouyohou@nihon-kankou.or.jp
株式会社JTB	霞が関事業部 住所：〒100-6051 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング23階 TEL : 03-5539-2818 E-mail : visitjapan2020@jtb.com
株式会社オープントーン	観光ビッグデータ事業部 住所：〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2 丁目 5 - 2 須田町佐志田ビル6F E-mail : kbd-sales@opentone.co.jp
KNT-CTホールディングス株式会社	国内旅行部（地域交流事業担当） 住所：〒163-0239 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル39F TEL : 03-5325-8536
株式会社日本旅行	営業企画本部 地方創生推進本部 地方創生推進部 住所：〒103-8266 東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング11階 TEL : 03-6895-7775 E-mail : chihou@nta.co.jp
株式会社ブログウォッチャー	プロフィールパスポート事業部 おでかけ研究所 住所：〒104-0033 東京都中央区新川1-3-17 新川三幸ビル9F TEL : 03-6705-9205 E-mail : odekake-ml@blogwatcher.co.jp

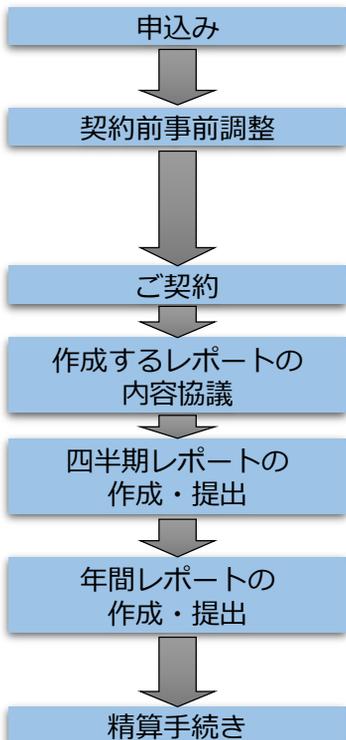
(3) 観光動向レポートの作成

- ✓ 利用者が選択する任意の地域と、利用者が選択する比較対象地域の観光動向を数値とグラフで四半期毎にレポートを提供します。
- ✓ 年度終了後、年間レポートを速やかに作成し、観光宿泊動向をリアルタイムに提供します。

レポートイメージ



申込から納品までの流れ



- ✓ 観光予報プラットフォーム事務局にE-Mailにてご連絡ください。
E-mail : visitjapan2020@jtb.com
- ✓ 観光動向レポートに関するお申込みの項目についてご確認させて頂き、金額を確定させて頂きます。
- ✓ レポート作成にあたって打合せ協議が必要な場合、別データを活用したレポート作成は、別料金となります。
- ✓ 事前調整を踏まえ、作業内容・請負金額を確定し、ご契約をさせて頂きます。
- ✓ ご契約に基づき、レポートの内容について打合せ協議をさせて頂きます。
※レポート作成時期、レポートの作成目的の確認、分析内容の確認等
- ✓ 四半期・年間レポートの作成を行います。期間の設定は自由に設定できます。契約前の事前調整時に確定させていただきます。
- ✓ レポートは、締めの時点のデータが観光予報プラットフォームへ投入された時点より1週間程で初校を提出いたします。
例：3月末時点のデータは、△時点より2週間程度で観光予報プラットフォームへ反映されます。
レポートの初校は、その1週後となります。
- ✓ その後1週間程度で内容調整させて頂き、最終レポートといたします。内容調整は、E-mailでの対応となります。
- ✓ 最終の年間レポート確定時点で、請求書を発行させて頂きます。

	基本プラン [四半期毎レポート(A4 4枚)] +[年間レポート(A4 4枚)]の合計料金	追加プラン 基本プランに現地調査[年間4回程度・旅費別途]・[四半期毎考察レ ポート(A4 8枚)]+[年間考察レポート(A4 30枚)]の合計料金
通常料金	200,000円	1,200,000円
自治体・観光協会・ DMO向け料金	150,000円	800,000円

- 全て税別 ※日本観光振興協会 正会員は、上記金額より 1 割引きとなります。
- レポート枚数は目安です。
- [年間レポート] のみでも承ります。料金は事務局へお問い合わせください。
- 追加プランのレポート作成にあたっての打合せ協議、別データの活用の場合は、別料金となることがありますので、事前にご相談ください。

集計・分析内容

レポート面	分析内容	変更可否	基本料金に含まれる項目
表面① 過去1年間の 宿泊動向 <small>※集計月より過去1年 間の動向を集計</small>	①宿泊者数の月別推移（1年間） ※比較対象地(2自治体まで)	集計対象地変更可	○
	②大人・小人の別（年計）	固定	○
	③同伴形態の別（年計）		○
	④食事の取得状況の別（年計）		○
	⑤一人あたり宿泊購入額の別（年計）		○
	⑥年間宿泊者居住地（国内）ランキング（年計） ※対象地・対象地所属都道府県、比較対象地(2自治体まで)	集計対象地 国内・国外変更可	○
表面② 当期(3カ月間)の 宿泊動向 <small>※集計月より過去3カ 月間の動向を集計</small>	①宿泊者数の月別推移（3ヶ月間） ※比較対象地(2自治体まで)	集計対象地変更可	○
	②大人・小人の別（期計、前年同期比）	固定	○
	③同伴形態の別（期計、前年同期比）		○
	④食事の取得状況の別（期計、前年同期比）		○
	⑤一人あたり宿泊購入額の別（期計、前年同期比）		○
裏面① 当期以降3カ月間 の観光予報 <small>※集計月より向こう3 カ月間の予約動向を 集計</small>	①当月以降3ヶ月間の観光予報（推計値） ※比較対象地(2自治体まで)	集計対象地 集計期間変更可	○
	②宿泊予約者の大人・小人の別（向こう3ヶ月間計）	集計期間 変更可	○
	③同伴形態の別（向こう3ヶ月間計）		○
	④食事の取得状況（向こう3ヶ月間計）		○
	⑤一人あたり宿泊購入額（向こう3ヶ月間計）		○
	⑥予約宿泊者居住地（国内）ランキング 上位5位		○
	⑦予約宿泊者居住地（国外）ランキング 上位5位		○
裏面② 当期の宿泊傾向の 考察	①当期宿泊動向レポート	記載内容は応相談	○
	②宿泊動向を踏まえた取り組みの方向（ご提案）	記載内容は応相談	別料金

※年間レポートは、上記の四半期毎の集計の部分が年間集計となります。
 ※表面①・②、裏面①の分析内容は定型となります。

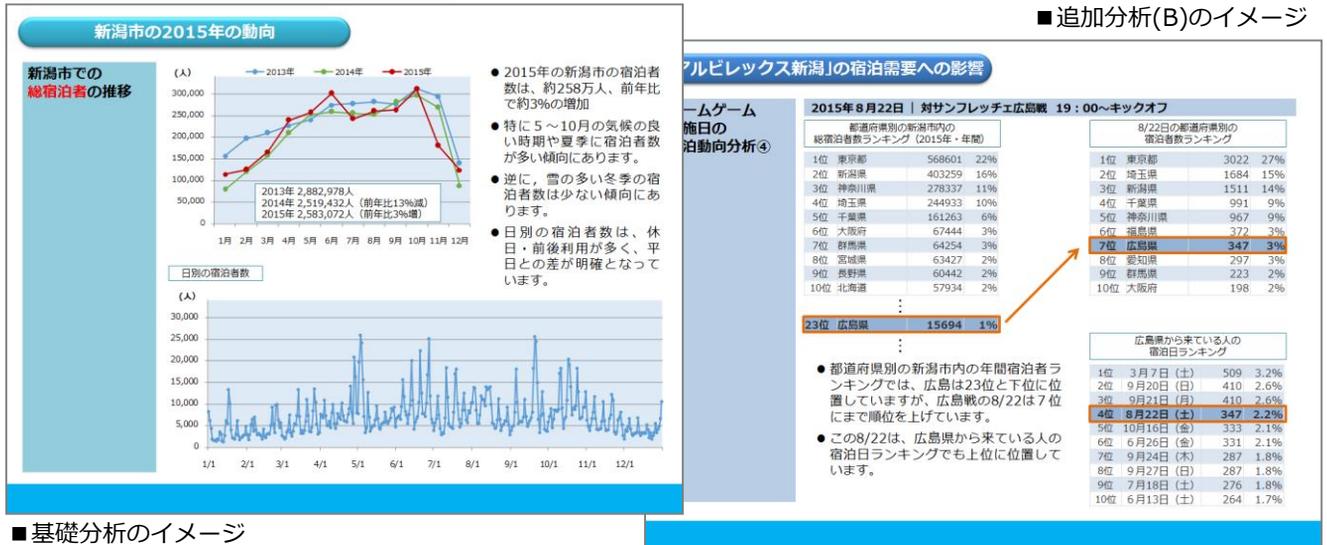
納品方法・形態

- 【納品方法】 原則E-mailでの納品となります。納品物ファイルサイズによってはCD-Rで対応いたします（別途、CD-R代、郵送費がかかります）。
- 【納品形態】 レポートは、Microsoft Word(元データ)、PDFで納品いたします。利用しているグラフ等を素材についてはMicrosoft Excelにて納品いたします。

(4) あの町レポートの作成

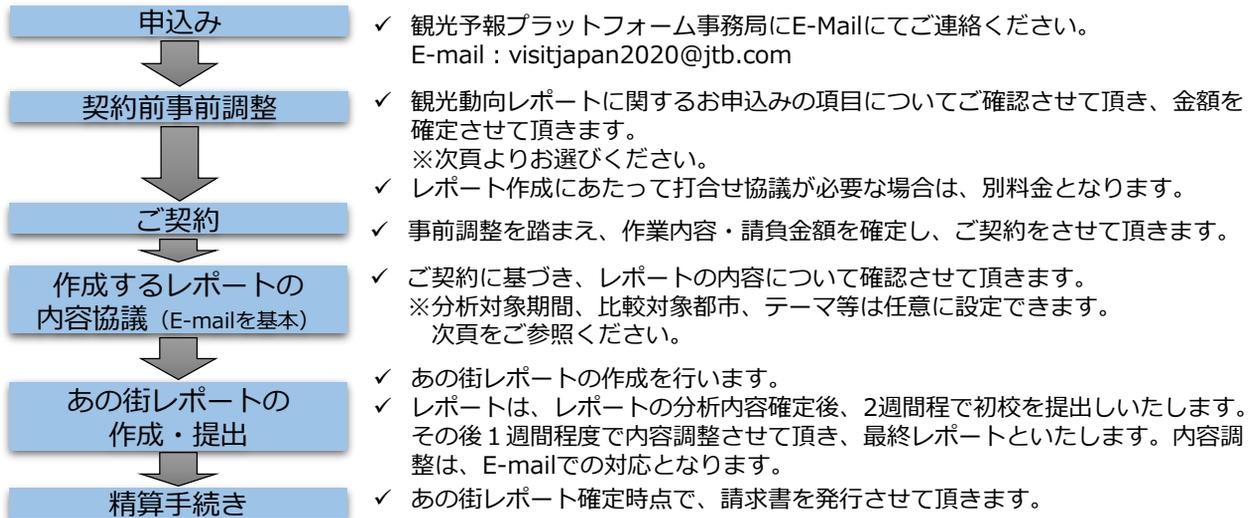
- ✓ 各自治体、観光団体、地域DMO等が今後の観光などに関する施策の方向を検討するための情報を提供します。
- ✓ 各地域の観光特性を明らかにすることを目的に、任意の市区町村の宿泊特性をご要望を踏まえて分析、レポートします。

レポートイメージ



■ 基礎分析のイメージ

申込から納品までの流れ



	基本分析プラン	追加分析(A)・(B)プラン	方向性提案(C)プラン
通常料金	90,000円～	150,000円～	210,000円～
自治体・観光協会・DMO向け料金	60,000円～	100,000円～	140,000円～

※受託条件 基礎分析プラン+上記(A)・(B)・(C)プランのいずれかを1つ以上選択ください。

- 全て税別 ● 日本観光振興協会 正会員は、上記金額より1割引きとなります。
- レポート作成にあたっての打合せ協議が必要な場合、各団体が所有するデータを活用する場合は、別料金となります。

集計・分析内容

- ✓ 分析内容と各分析項目の価格は、下表をご参照ください。
- ✓ 分析対象期間、比較分析を行う自治体、テーマは任意に設定できます。

[分析内容と価格表]

項目	分析内容	レポート枚数	一般価格 (自治体・観光協会・DMO)
基礎分析	総数の経年分析 宿泊者の特性分析 訪日外国人の動向分析	4～5 p	90,000～ (60,000～)
追加分析	(A) 比較分析（ほかの自治体） 当該自治体と、比較したい自治体（最大3つ迄）を選んで宿泊傾向の違いを分析	3～4 p	150,000～ (100,000～)
	(B) テーマ分析 温泉・レジャーリゾート・スポーツ、世界遺産等のテーマに応じた他類似都市との宿泊動向を比較分析	3～4 p	150,000～ (100,000～)
方向性提案 (C)	方向性の提案 解析結果を踏まえ、今後の施策（取組み）の方向性を提案 他地域の取組事例等を簡便に紹介（数事例）	2～3 p	210,000～ (140,000～)

※受託条件 基礎分析プラン+上記(A)・(B)・(C)プランのいずれかを1つ以上選択ください。

※レポート作成前協議 追加分析・方向性の提案は、お客様のニーズを伺ったのちに分析を実施します。協議は、原則としてE-mail、もしくは電話とさせていただきます。打合せ協議（会議形式）が必要な場合は、別途費用が発生します。

納品方法・形態

- [納品方法] 原則E-mailでの納品となります。納品物ファイルサイズによってはCD-Rで対応いたします（別途、CD-R代、郵送費がかかります）。
- [納品形態] レポートは、Microsoft Word(元データ)、PDFで納品いたします。利用しているグラフ等を素材についてはMicrosoft Excelにて納品いたします。

(5) 需要予測システムの構築

プラットフォームの概要

観光予報プラットフォームを軸に多様なデータを提供する「高度データ共有化プラットフォーム」を構築

AIを活用し『個別事業者向け需要予測システム』『経済波及効果推定システム』を提供しています。

現在のビッグデータの活用に際しては、

- サービス事業者が「生産性向上」「消費の拡大」「効率化」に必要なデータは高額で分散
- 地方の中小事業者の経営基盤は、脆弱であり、事業効率を向上することが必要
- インバウンド数が飛躍的に増加しているが、消費の拡大へは非直結などの課題を抱えています。

観光産業を基軸とした「中小サービス事業者」と「地方公共団体・観光関連団体」に、

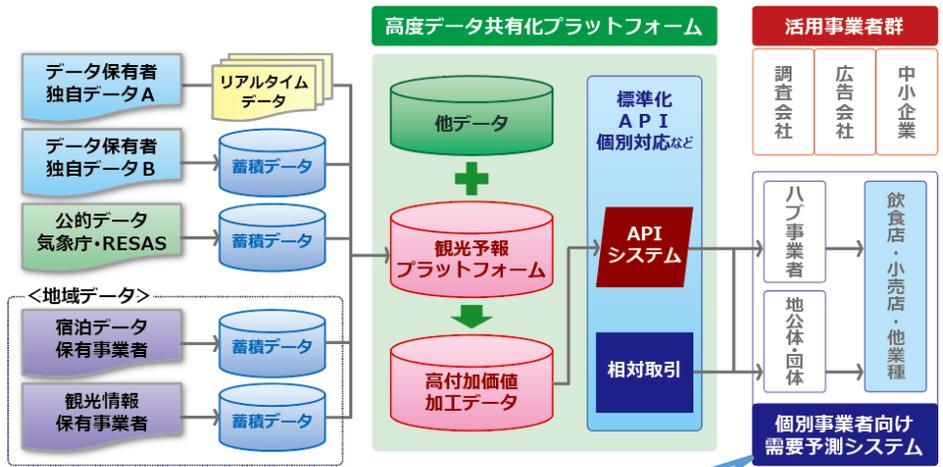
- ①最適なデータを提供
- ②データに裏づけられた
確かな商品やサービスを開発・提供
- ③観光に関連する戦略の策定を支援

※ 本研究の一部は、内閣府総合科学技術・イノベーション会議の「SIP/ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術」（管理人：NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構））によって実施しています。

システムの基本構成

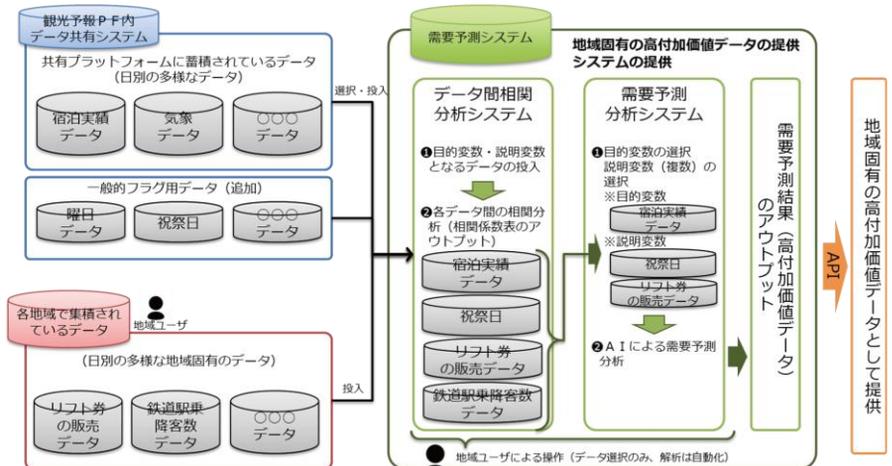
高度データ共有化プラットフォームシステムの全体像

- ✓ サービス事業者や地方公共団体等にとって有意なデータ提供を実現するシステム
- ✓ システムには、AI機能を導入し、近未来の需要予測データを推計・提供するシステム、蓄積データや推計データを活用した観光関連の取り組みによる経済波及効果を推定するシステムを内包



個別事業者向け需要予測システム

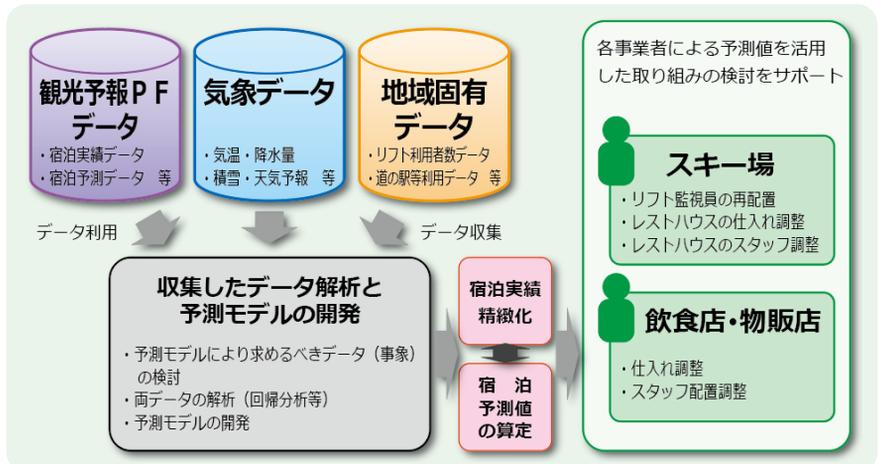
- ✓ AI機能を導入し、近未来の需要を予測するシステム
- ✓ 観光予報プラットフォームに収録するデータだけでなく、各地域で集積するデータを含め、データ間の相関を分析
- ✓ 分析結果をもとに、目的としたデータの近未来の需要を予測



活用事例 1 白馬エリアにおける高精度宿泊需要予測への取組

『観光予報プラットフォーム』を通じて取得することのできる宿泊データ、白馬エリアにおける地域固有データ、気象データなどを活用し、宿泊需要予測の精緻化を検討。

宿泊需要予測の精緻化に加え、白馬エリアにおけるレジャー施設や飲食店などの需要予測への反映を行うことで、戦略的な取り組みを検討するデータとしての活用、各施設の事業効率の向上を目指している。

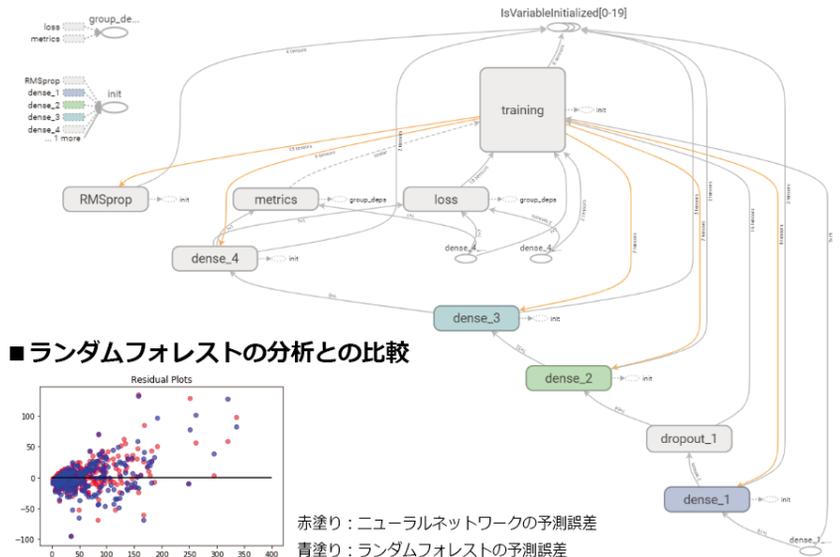


※ 本研究の一部は、内閣府総合科学技術・イノベーション会議の「SIP/ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術」（管理法人：NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構））によって実施しています。

■ 宿泊需要を精緻化するモデルの構築

- ✓ 精度の高い宿泊需要を予測するモデルとして、ニューラルネットワークを利用したモデルを構築。
- ✓ 第一に、層の構成を決める。時系列が含まれるデータの場合、リカレントニューラルネットワーク（RNN）や1次元畳み込みニューラルネットワーク（1次元CNN）と呼ばれる特別な作りの層で構成されることが多いが、今回は全結合層と呼ばれる基本的な作りの層を4層重ねたネットワークを作成。
- ✓ 作成したネットワークにデータを投入し、学習を繰り返すことで予測モデルを構築。
- ✓ 予測モデル構築には、機械学習のフレームワークである「TensorFlow」を利用。

■ TensorFlow のツールを使用して可視化されたモデルイメージ

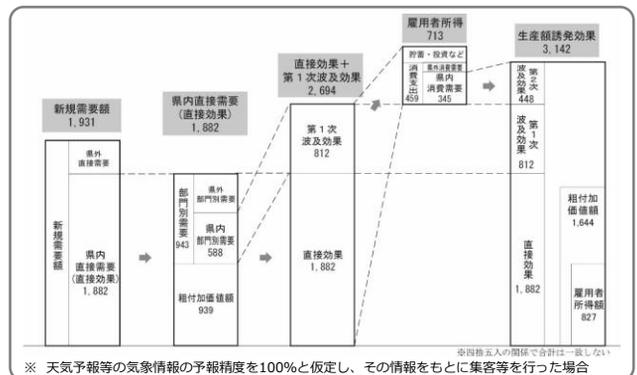
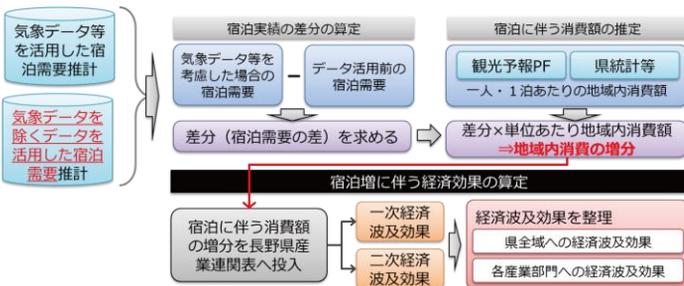


■ ランダムフォレストの分析との比較

■ 宿泊需要データの活用による経済効果への期待

- ✓ モデルでは、気象データを活用することで精度の高い需要予測が可能。
- ✓ 気象データを活用した需要予測データを有効に活用することで約3.1億円の経済効果が期待。

■ 経済効果算定のフロー



活用事例2 繁盛経営の基本として店舗とデザインとAIを活用

TOUCH POINT BI

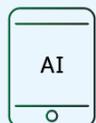
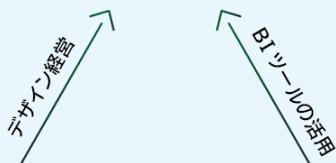
パソコンがなくても導入でき、
簡単な操作で経営の武器となるデータが収集できるほか、
売上管理、シフト管理、仕入先への発注など、
店舗経営にまつわる業務全般をアシスト、
IT環境が整っていない外部パートナーとの連携も可能。



■ 経営支援 AI



- 店舗経営の指標となるデータを収集
- 商品、メニューごとの販売数から、年齢、性別、属性ごとの購買データを自動収集
- 店舗経営に必要なシステムと連携
- データにもとづく来客予想で明日の経営の指針を提示
- 顧客解析により購買にいたらなかった来店者のデータを収集
- 店舗のコンディションをはかるデータを正しく自動収集・分析
- ECサイトのようにデータ連携にもとづく経営が実現
- パソコンがない環境にも導入可能
- 画像解析により顧客属性を収集
- 店舗を俯瞰するフロアマップ分析で効率的な人員配置・導線設計が実現
- タッチパネルでどなたにもわかりやすい感覚的な操作性を実現



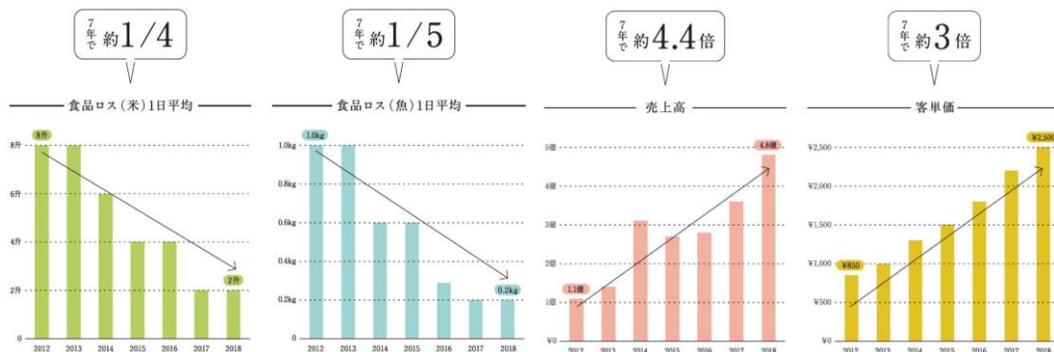
- 商品やサービスに磨きをかける
- お客様によりよい体験をお届けする接客に気持ちをこめる

- ルーチンワーク
- 業務の効率化
- 業務のサポート

■ 飲食店でのシステム導入による効果

- 『TOUCH POINT BI』の導入により、**ゑび屋（伊勢市の大衆食堂）**では、食品ロス、売上高、客単価ともに、大きく改善。
- 改善率は、年を経てデータが蓄積されていくことで向上。

■ ゑび屋（伊勢市）での取組による効果



5. 観光資源データの活用について

概要

- ✓ (公社)日本観光振興協会では、「全国観るなび」サイト内に掲載の「全国観光情報」、「季節・主要イベント情報」を電子データによりご提供しています。
- ✓ お客様の用途に合わせて紙媒体、Web媒体およびプロモーションなど様々な形でご利用いただくことが可能です。
- ✓ URL : <https://www.nihon-kankou.or.jp/>



(1) 「全国観光情報データベース」のご利用 【日本語】

- 全国の都道府県・市区町村観光主管課及び都道府県観光協会（連盟）等より提供された全国の観光情報を統一整備し、データベース化しています。
- 全77ジャンル、全国約13万の観光情報を取り扱っています。
- 地域、ジャンルやテーマ別で抽出した情報提供も可能です。

(2) 季節・主要イベント情報のご利用 【日本語】

- 全国の市区町村観光主管課及び関係機関等より提供された季節毎の旬な情報を収集しています。
- 春は桜、夏は花火、秋は紅葉、冬はイルミネーション・スキー情報等全国のスポット情報を取り扱っています。更に、桜「開花情報」、紅葉「色付き情報」、スキー「積雪情報」も提供可能です。
- 主要イベント情報は「全国観光情報データベース」から、全国の主要イベント約4,000件を抽出し、毎月約300件を提供しております。

問合せ先

- ・お見積もり依頼やサンプルデータ提供ご希望の方は下記にご連絡ください。
- ・データに関する詳細内容はお問い合わせください。

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング6階

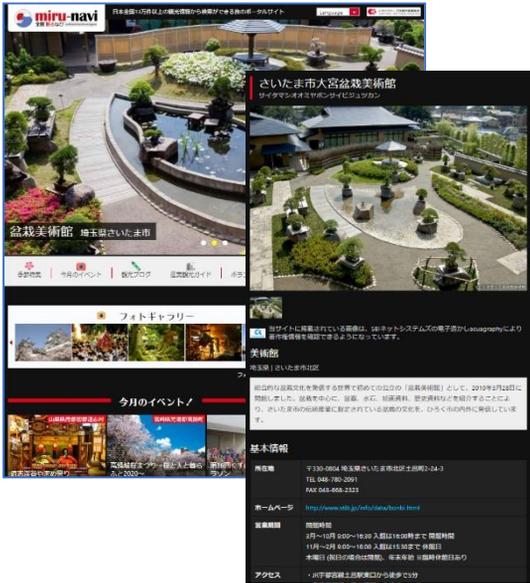
公益社団法人日本観光振興協会 調査研究部門 観光情報担当

TEL : 03-6435-8335 E-mail : jyouhou@nihon-kankou.or.jp

(1) 「全国観光情報データベース」のご利用

- ✓ 全国の都道府県・市区町村観光主管課及び都道府県観光協会（連盟）等より提供された全国の観光情報を統一整備し、データベース化しています。
- ✓ 全76ジャンル、全国約13万件の観光情報を取り扱っています。
- ✓ 地域、ジャンルやテーマ別で抽出した情報提供も可能です。

データベースの内容



項目 (ジャンル：イベント)

名称
名称ヨミ
問合せ先・電話番号
交通アクセス
開催日
開催地
説明文
画像
緯度経度情報
他

◆提供形式

テキスト：アクセスデータ
 画像：JPEGデータ
 基本画像サイズ
 320×240pixel 程度

◆データ取得方法

API配信 差分配信（毎日）
 ダウンロード 差分配信（毎月）

◆全76ジャンル

全国約13万件

◆その他主な項目

バリアフリー情報
 指定文化財情報あり

◆緯度経度

日本・世界測地系対応

■全国観光情報データベースの概要

【目的】 全国の都道府県・市区町村・観光協会が保有する観光情報の収集、及び整備を行い、旅行関連サイト運営会社、カーナビ会社等の観光情報を提供する企業へ幅広く観光情報を提供することにより、地域の活性化に寄与する。

【整備内容】 緯度経度情報等を含むテキスト・画像データを当協会が統一整備し、外部企業へ提供

【主な提供先】 旅行関連サイト、カーナビ会社、旅行ツーリズム、観光アプリ等 約20社



都道府県・ジャンル登録一覧

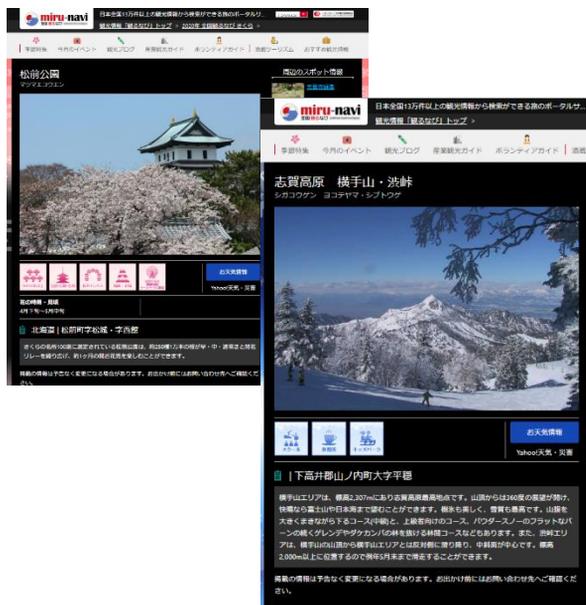
都道府県名	登録数
北海道	7835
青森県	1997
岩手県	2969
宮城県	3020
秋田県	2104
山形県	2502
福島県	3466
茨城県	2166
栃木県	2233
群馬県	2799
埼玉県	2597
千葉県	2762
東京都	3711
神奈川県	2543
新潟県	3124
富山県	1425
石川県	1763
福井県	1514
山梨県	2578
長野県	11413
岐阜県	3245
静岡県	4031
愛知県	2914
三重県	2212
滋賀県	1801
京都府	3927
大阪府	1906
兵庫県	3340
奈良県	2121
和歌山県	2239
鳥取県	1427
島根県	1686
岡山県	1942
広島県	2389
山口県	4109
徳島県	1999
香川県	1511
愛媛県	1840
高知県	1602
福岡県	2596
佐賀県	1387
長崎県	2183
熊本県	2942
大分県	2251
宮崎県	1724
鹿児島県	2888
沖縄県	1476
総数	128209

ジャンル名	登録数
問い合わせ一覧	2425
観光案内所一覧	2153
観光ボランティア	1099
山岳	2667
高原	416
湖沼	978
河川景観	1996
海岸景観	1269
海中公園	26
その他特殊地形	614
自然現象	316
動物	614
植物	6679
温泉	2587
城郭	176
神社・仏閣	8133
庭園	514
町並み	664
旧街道	350
史跡	4209
歴史的建造物	2006
近代的建造物	586
その他名所	5559
行・祭事	13569
郷土芸能	3338
伝統工芸技術	1311
地域風俗	317
郷土景観	434
郷土料理	1339
特産物（味覚）	5551
公的観光レクリエーション地域	805
博物館	3651
美術館	934
動・植物園	512
水族館	101
公園	4373
産業観光施設	1069
展望施設	1191
センター施設	2769
スポーツリゾート施設	2104
サイクリングセンター	21
サイクリングコース	277
ハイキングコース	1434
自然歩道・自然研究路	962
オリエンテーリング・パーマネントコース	39
キャンプ場	2289
ゴルフ場	2206
フィールド・アスレチック	105
フィールド・アーチェリー場	17
スキー場	257
スケート場	95
海水浴場	1031
マリナー・ヨットハーバー	195
観光農林業	1500
観光牧場	179
観光漁業	901
テーマパーク・レジャーランド	365
ショッピング店	2237
郷土料理店	3059
ケーブルカー・ロープウェイ	141
レンタカー	2452
レンタサイクル	652
観光タクシー・ハイヤー・周遊バス	558
遊覧船	331
遊覧飛行機	9
公的宿泊施設	336
旅館	5892
ビジネスホテル等	2582
日本ホテル協会会員ホテル	237
民宿	2818
ペンション等	1912
モデルコース	225
体験観光	875
日本旅館協会会員旅館	2368
全日本シティホテル連盟会員ホテル	237
総数	128198

(2) 季節・主要イベント情報のご利用

- ✓ 全国の「全国観るなび」Webサイト都道府県・市区町村観光主管課及び関係機関等より提供された季節毎の旬な情報を収集
- ✓ 春は桜、夏は花火、秋は紅葉、冬はイルミネーション・スキー情報等全国のスポット情報を収録
- ✓ 主要イベント情報は「全国観光情報データベース」から全国の主要イベント約4,000件を抽出

データベースの内容



項目 (コンテンツ：紅葉)
名称
名称ヨミ
問合せ先・電話番号
交通アクセス
駐車場の有無
色づき始め・最盛期時期
概要
ホームページアドレス
画像
緯度経度情報
他

- ◆提供形式
エクセルデータ
画像：JPEGデータ
基本画像サイズ
320×240pixel 程度
- ◆データ提供方法
電子メール
差分配信（更新日）
- ◆緯度経度
日本・世界測地系対応

季節情報	情報提供する期間	収集件数	更新頻度
桜の名所	3月～5月	500件	年1回
花火大会	7月～8月	500件	年1回
紅葉	9月～11月	500件	年1回
スキー場	11月～3月	300件	年1回
年末年始	イルミネーション	11月～1月	300件
	初日の出	12月	200件
	初詣	12月～1月	400件

主要イベント情報 年間4,000件 毎月約300件を配信 開催1ヶ月前を目安に配信
(全国観光情報データベース「行・祭事」ジャンルから抽出)

(2021年1月末日時点)

6. 観光予報プラットフォームの活用事例

※下記事例の詳細は、「https://kankouyohou.com/docs/kankouyohou_case_study.pdf」より

第1回（2017年度） 活用コンテスト受賞事例

大賞	観光予報プラットフォーム等のビックデータを用いた機械学習による伊勢で100年続く老舗飲食店の来客予測アルゴリズム開発	有限会社そびや・株式会社ROX（三重県伊勢市）	
部門賞	地域部門	湯河原町の観光予報プラットフォームを活用した観光戦略	湯河原町
	事業者部門	※大賞受賞者	
	学生部門	※該当なし	
特別賞	地域部門	観光予報プラットフォームを活用した群馬県35市町村観光カルテ	公益社団法人群馬県観光物産国際協会（群馬県）
	事業者部門	「観光予報プラットフォームを活用した音楽ライブにおけるスタッフの宿泊不足解消	株式会社 oricon ME

第2回（2018年度） 活用コンテスト受賞事例

大賞	※該当なし		
部門賞	地域部門	観光予報プラットフォームを活用したエリア設定・データ収集・分析 ～日本版シンクタンク DMO 登録を契機としたシンクタンク機能の構築に向けて～	一般社団法人 岐阜県観光連盟（岐阜県岐阜市）
	事業者部門	神奈川県芦ノ湖周辺におけるシェアサイクル事業の配置最適化	株式会社 陽報（神奈川県川崎市）
	学生部門	※該当なし	
特別賞	事業者部門	気象データを活用した観光予報プラットフォーム「四季の可視化」試作版の構築	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 気象災害軽減イノベーションセンター（茨城県つくば市）

第3回（2019年度） 活用コンテスト受賞事例

大賞	観光予報プラットフォームデータ+気象データ+地域固有データのミックスによる地域固有の特性を反映された精度の高い宿泊需要予測の仕組みづくり	一般社団法人 白馬村観光局（長野県白馬村）	
部門賞	地域部門	※大賞受賞者	
	事業者部門	※該当なし	
	学生部門	観光予報プラットフォームを利用した自然災害による観光地への風評被害の早期払拭を目的とするより効果的な復興キャンペーン提案に向けた示唆 一北海道胆振東部地震を対象に	首都大学東京 自然文化ツーリズムコース4年有志（東京都八王子市）
賞特別	学生部門	「ビックデータを活用した観光教育	三浦学苑高等学校（神奈川県横須賀市）

第1回 活用コンテスト受賞事例の概要

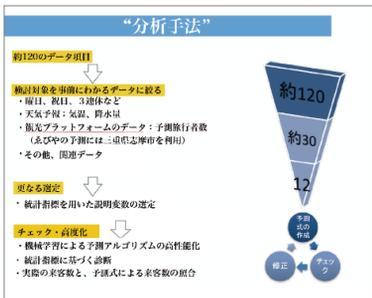
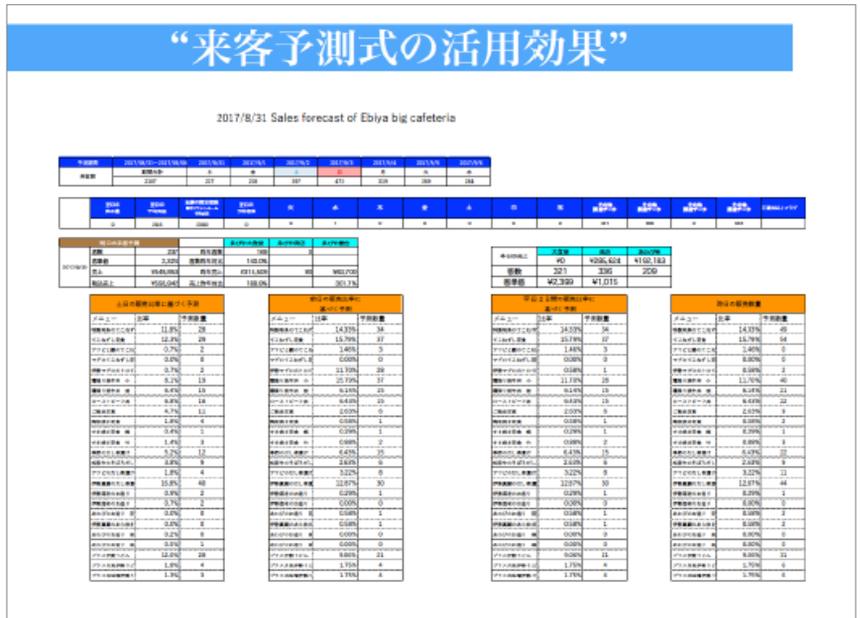
大賞 事業者部門賞

観光予報プラットフォーム等のビッグデータを用いた機械学習による伊勢で100年続く老舗飲食店の来客予測アルゴリズム開発

取組者：有限会社ゑびや・株式会社ROX（三重県伊勢市）

飲食店では、来客数を予測することは必要不可欠な業務である。翌日の仕込み、お米の炊飯量など、事前に準備する食材のためには日々の根幹となる情報である。さらに1週間、1ヶ月先の見通しも立てて、アルバイト等の人材配置などの計画も行っている。

これまで、来客数を予測するという仕事は、その店舗にて長年の経験を持つ者が、自身の経験に基づいて判断してきたが、ビッグデータ、オープンデータの時代になり、観光予報プラットフォームの情報も含めた様々なデータを融合し、経営する大食堂の来客数を予測する、機械学習による予測アルゴリズム開発をした結果、概ね来客数を予測できるアルゴリズムの開発に至った。



【取組の実績】

- 炊飯廃棄の削減→1日当たりの平均廃棄4.5升(6.75kg)から2升(3kg)へ削減
- 余剰人員を他のポジションに振り分け、研修実習を行う。→複数分野での技術を取得し仕事の幅を広げる 例：レストランサービススタッフ→お土産販売/製造部門/事務作業
- 事前準備を来客数に基づき実施→料理提供スピードの向上 実施前の商品提供時間10分～30分→実施後提供時間5分～15分

■評価のポイント

観光地で営む飲食店（いわゆる地域の中小事業者）が、ビッグデータ活用の視点で来客数予測に取り組んだことは素晴らしい。観光予報プラットフォームのデータと来客数等の他のデータを融合し、さらに機械学習によりアルゴリズムの開発を行い、仮説を立て実証するだけでなく、それを見える化し、スタッフと共にKPIを掲げ、取り組み、その効果が現れている点が高く評価される。

地域部門賞

湯河原町の観光予報プラットフォームを活用した観光戦略

取組者：湯河原町（神奈川県）

この数年、湯河原町内においても外国人旅行者が増えているが、これまでの勘に頼らない、科学的根拠に基づく実態を把握するためマーケティングツールとして「観光予報プラットフォーム」を活用している。

観光戦略をすすめる上で、効率的なマーケティング、プロモーションの選定を行うことは重要であり、観光関連事業者の方に継続的に「観光予報プラットフォーム」利用を促進することで生産性の向上を図っている。



■評価のポイント

観光予報プラットフォームを活用したターゲットの設定及び料金設定など、他地域の地域DMOにとっても参考になる取組である。これまで勘に頼っていたマーケティングを科学的エビデンスに基づき実施し、周辺観光地域の宿泊状況を鑑み、地域主導型の適正宿泊料金を設定している点はすばらしい。

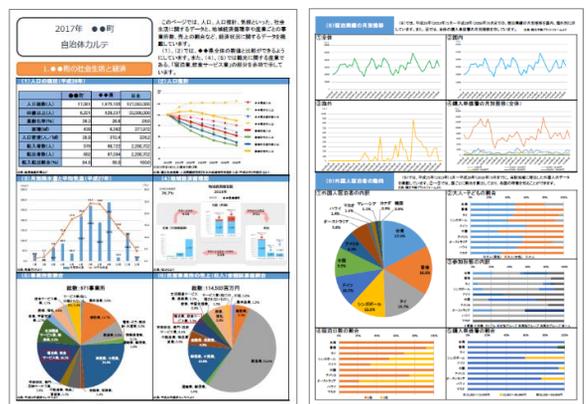
特別賞(地域部門)

観光予報プラットフォームを活用した群馬県35市町村観光カルテ

取組者：公益財団法人群馬県観光物産国際協会（群馬県）

群馬県観光物産国際協会は、2017年1月、日本版DMO候補法人として、県内に複数ある地域DMO候補法人と連携し事業をすすめている。

県DMOの役割として、県全体の統一的なマーケティング、プロモーション等を行うこととし、今回、観光予報プラットフォームを活用したデータの整備を行った。また、各地域の観光振興を図っていく上で、その基礎となる地域の観光の現状と課題を把握することが不可欠であることから、公表されている観光関連統計データやビックデータ等を活用し、群馬県内の35市町村にその地域の情報を提供している。



■評価のポイント

地域の観光関係者やDMOが統計データをはじめとする膨大なデータから、どのようにデータを読み解き、観光戦略に繋げるかという課題に対応した取組が評価できる。

既存の観光統計で取得できない宿泊者の旅行形態、年齢層、性別、宿泊単価等の動向・属性データを観光予報プラットフォームから取得し、市町村別に分析できるという特徴も活かしている。

地域部門賞

観光予報プラットフォームを活用した音楽ライブにおけるスタッフの宿泊不足解消

取組者：株式会社 oricon ME（東京都）

若者を中心に音楽ライブ市場が活況を呈している。フジロックなど大型フェスは、数日にわたり開催、最近では海外からの参加者も見られる大規模公演である。全国で行われるスタジアムやドーム等の公演も数万人規模を動員、さらに地方公演も増えており、そのぶんスタッフも大勢が稼動している。

そのため、ライブ会場周辺のホテルを確保することが難しく、ライブ関係者にとって今、宿泊不足が深刻な問題となっている。その状況を鑑み、弊社「コンフィデンス」では、各プロモーターやプロダクションが、ライブイベントのブッキングやスタッフの宿泊等を計画するうえで、観光予報プラットフォームの宿泊予測データを活用した提案を行っている。



【7月10日号に掲載した第1回目の記事】
5月のハイシーズン時と7月の宿泊予想を比較、データにまつわる分析記事もあわせて紹介

■評価のポイント

全国で開催される公演の際のスタッフの宿泊施設不足に観光予報プラットフォームの予測情報や宿泊実績に基づく外国人の動向を分析に活用したという新しい切り口が評価できる。

多くの若者や外国人をはじめ長期滞在が見込めるミュージックツーリズムとしての可能性、地域との連携の可能性、さらには他業界との連携の可能性が広がるきっかけとなる取組である。

第2回 活用コンテスト受賞事例の概要

地域部門賞

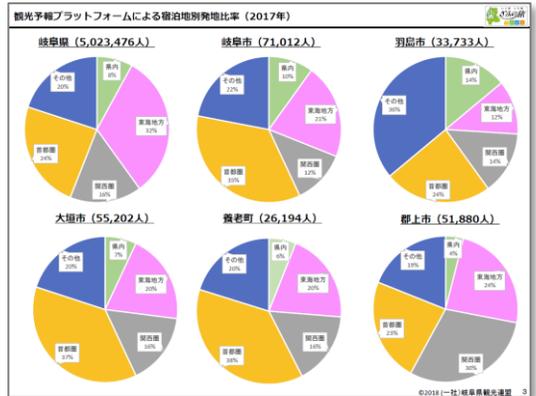
観光予報プラットフォームを活用したエリア設定・データ収集・分析

～日本版シンクタンクDMO登録を契機としたシンクタンク機能の構築に向けて～

取組者：一般社団法人 岐阜県観光連盟（岐阜県岐阜市）

岐阜県観光連盟では、岐阜県全域をカバーする唯一の地域連携DMOとしての機能強化を図ることを重視している。中でも、県観光動向を踏まえたターゲットエリアへの効果的な戦略の立案、施策の実施や県内各地で地域の現状を基にした地域独自の戦略、推進体制の構築支援、いわゆる「データ収集、分析、活用の充実化に向けた取組」は最も強化すべき点としている。

そこで「データ収集、分析、活用を通じたシンクタンク機能」を連盟の新たな機能と位置付け、動向分析に活用可能なビックデータである「観光予報プラットフォーム」を1つの分析ツールとして積極的に活用している。



■評価のポイント

岐阜県観光連盟では、シンクタンク機能を持つ地域連携DMOとして連盟を位置づけており、これはDMOの進化系であるといえる。観光予報プラットフォームを宿泊関連データの視点から1つの分析ツールとして活用、それ以外に経済動向、交通利用、Webサイト分析等各種データを職員自ら収集、分析されている。

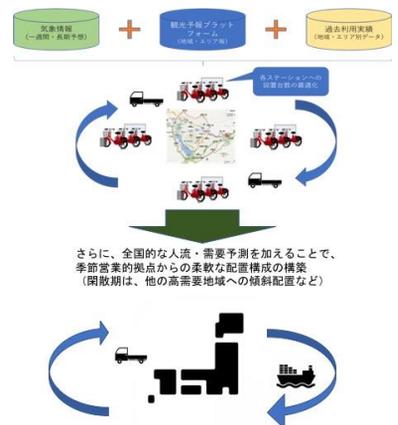
事業者部門賞

神奈川県芦ノ湖周辺におけるシェアサイクル事業の配置最適化

取組者：株式会社 陽報（神奈川県川崎市）

神奈川県芦ノ湖畔におけるシェアサイクル事業について、事業の効率化や設置台数の最適化などを検討するにあたって、定量的な観光客流量および季節的な観光客流量の調査が必要であったが、当該調査事業を1社で行うことが難しく、参考とした自治体などによる調査は情報粒度が荒かったため、季節的な流量など、細かいところに手が届いているものではなかった。

そこで、「観光予報プラットフォーム」に独自に気象情報などを反映させることで、適所配置や配置・回収業務の効率化を図ることを目的に取り組んでいる。



■評価のポイント

シェアサイクル事業者の具体的なビジネス活用例である。四季鑑賞を目的に訪れる観光客も多いことから、季節毎の観光客流量把握を課題としており、双方のデータに基づくシェアサイクルの需要予測は、その日の適時配置まで可能とすることから、交通系をはじめとする地域の中小事業者の生産性向上にむけた模範的な取組となる点が評価できる。

特別賞(事業者部門)

気象データを活用した観光予報プラットフォーム「四季の可視化」試作版の構築

取組者：国立研究開発法人 防災科学技術研究所 気象災害軽減イノベーションセンター
(茨城県つくば市)

観光客や宿に対して、「観光・魅力」情報の提供と共に、季節情報を利用して「安心・安全」情報を届ける「四季の可視化」試作版を構築した。2018年冬季は、防災科学技術研究所が提供する「降雪・積雪」に関する情報を定期的に観光予報プラットフォームのデータベースに取り込み、観光予報プラットフォームで活用できるようにした。特に東南アジアからの観光客は、雪を楽しむことに対する期待が大きい。



【日本の四季の可視化の創造】

そこで、これまで防災科研が培ってきた雪氷災害検知、予測の知見を応用して、気象庁アメダスのオープンデータを用いて雪に関わる情報を生成し、観光予報プラットフォームに提供した。全国の観光地や温泉地を中心とした5箇所に対して、積雪深、24時間降雪深、累積降雪深、降水量、降雪の種類、24時間新雪の種類という情報を毎時間更新情報として提供した。

■評価のポイント

日本の魅力のコンテンツである四季情報を観光予報プラットフォームWebサイト上で可視化させた連携例といえます。第1弾として積雪・降雪情報を発信、防災科学技術研究所が持つデータと雪氷災害検知、予測の知見により、観光客、宿泊施設に鮮度の高い情報を毎時間発信している点が評価できる。

第3回 活用コンテスト受賞事例の概要

大賞 地域部門賞

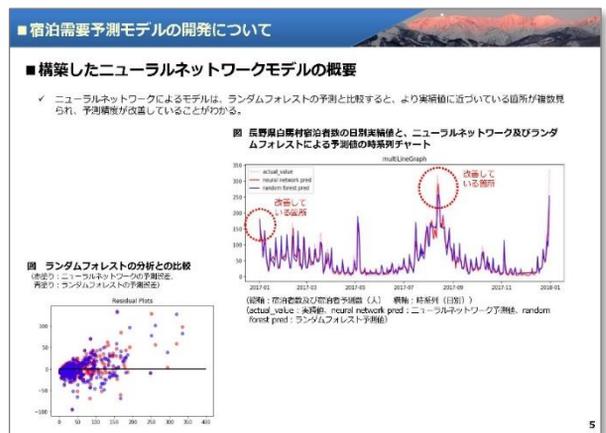
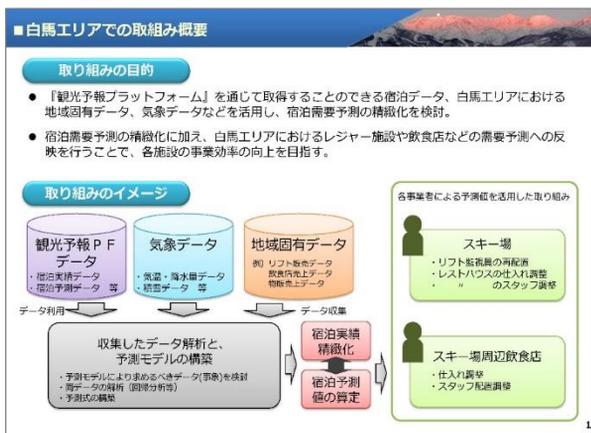
観光予報プラットフォームデータ+気象データ+地域固有データのミックスによる地域固有の特性が反映された精度の高い宿泊需要予測の仕組みづくり

取組者：一般社団法人 白馬村観光局（長野県白馬村）

現在は、国の統計データ、観光予報プラットフォームでの宿泊データなどを活用し、白馬村等における宿泊実績を整理しているが、充分に実態が反映されていないのが現状である。

このため、まず、村内の宿泊施設からの宿泊実績、村内観光施設の利用者数データ（道の駅の利用者数・スキー場リフト券販売数等）などの地域データを収集し、これらのデータに観光予報プラットフォームの宿泊実績データ、気象データを加え、データ間の相関を分析、宿泊需要に対しての影響度の高いデータを抽出した。

その上で、抽出したデータは、いわば白馬地域の観光特性を示す主要指標となるデータであり、これらのデータを用いて、AI機能を付加した宿泊者数の推計モデルの構築を行った。このモデルの構築により、宿泊実績、及び需要について一定の精度向上が達成された。また、日別、宿泊者の属性別に宿泊実績、及び需要を把握することも可能となった。



【取組の実績】

- ✓ 宿泊者数の実績・予測を推定するモデルの構築にあたっては、機械学習（AI機能）を導入しつつ、線形回帰・ランダムフォレスト・ニューラルネットワークによる検討を実施
- ✓ 検討の結果ニューラルネットワークを利用したモデルによる推計結果の精度は、予測誤差の改善率が最も高く、予測精度として平均6%程度の向上を実現
- ✓ 特に、気象データを活用することで、宿泊需要が多くなる冬期（12月～3月）、夏期（7月～8月）における予測精度が向上し、10%程度改善

■評価のポイント

地域固有データの着眼点、気象データとの連携が高く評価できる。

地域の横展開が可能、これまでの実績による観光マーケティング分析から需要予測と大きく視点が変わる取組である。

観光分野にも生産性向上という視点のきっかけとなる。

地域部門賞

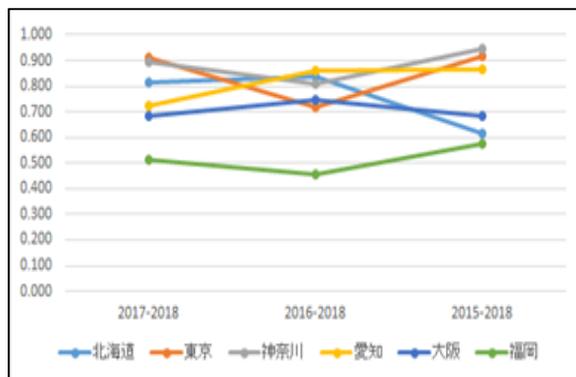
観光予報プラットフォームを利用した自然災害による観光地への風評被害の早期払拭を目的とする効果的な復興キャンペーン提案に向けた示唆 ～北海道胆振東部自身を対象に～

取組者：首都大学東京

自然文化ツーリズムコース4年有志湯河原町
(東京都八王子市)

研究で対象とする自然災害は、2018年9月に発生した北海道胆振東部地震である。観光予報プラットフォームの宿泊実績データよりデータを取得し、震災後の宿泊産業への被害を考察した。

まず、クロス集計「宿泊日×居住都道府県」「宿泊日×参加形態」のデータを用いて属性ごとの宿泊者数変動を大まかに把握した。続いて、災害の発生した2018年と例年の動向に相違があるか比較するために、観光予報プラットフォームの単純集計宿泊実績における居住地域(TOP10)から2015年1月～2019年6月までのデータを取り、各都市の自己相関を求め、近年の宿泊動向傾向の把握と地震が発生した2018年における変化を分析した。



【コロログラム】

■評価のポイント

テーマも内容も高レベル、日別の分析を行った視点、日別分析によるデータ精度の高さも伺える。学生による取組、視点が高く評価できる。

具体的な復興予測、指標として、事業化が望まれる。

特別賞(地域部門)

ビックデータを活用した観光教育

取組者：三浦学苑高等学校 (神奈川県横須賀市)

「未来の教室」(経済産業省)のJTB実証事業において、その実証事業校として、観光教育を実施した。対象生徒は、本校特進コース1・2年生51名で、「知る!気づく!動く!知恵を出す!わくわくする!」「足でかせぐ!裏を取る」を心構えとし、「総合的な学習の時間」にて取り組んだ。

生徒たちはJTB横須賀支店の方や横須賀市観光課の方の話を聞いたうえで、10のグループに分かれ、自分たちでテーマを設定した。その間、観光予報プラットフォームに全員が登録し、必要に応じてデータを抽出し、活用・分析に用いた。その他、観光用アプリを使用し、経済効果の算出を行った。また、教室外での学びを重要視することを伝え、フィールドワークを奨励した。



【グランプリとなった提案】

■評価のポイント

学生による提案は、観光による経済効果まで触れられており、各テーマ、どれも高レベルであり、今後、横須賀市との事業化に期待される。

学校が主体となった先進事例である。今後、小学生のプログラミング、EdTechを進めていく上でも参考となる。

1. 「全国観るなび」Webサイト 地域マーケティングデータ支援機能

機能の概要

- ✓ 「全国観るなび」Webサイト管理画面において、自治体ユーザ向け支援ツールとして、多様な情報の連携を行い、基礎情報や観光動向、地域産業などの情報を可視化し、『エビデンスに基づく政策立案』の支援を行います。

連携する多様なデータベース



政府統計の総合窓口

Google Analytics

基礎情報・宿泊動向

地域経済情報

統計データ

観るなび/観光予報のGAデータ連携

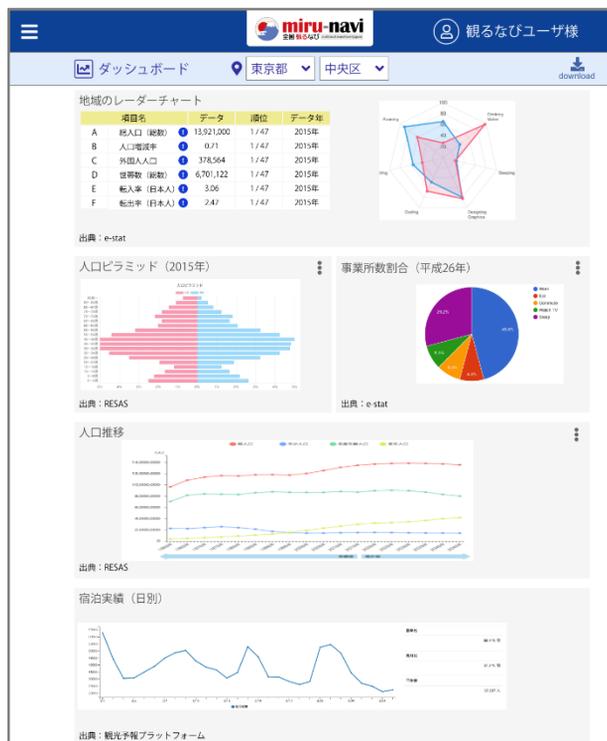
サービスを活用するメリット

- ✓ 1つの機能で多角的なデータの閲覧・参照が可能
- ✓ データを可視化し、地域の特徴や動向を簡単に把握
- ✓ エビデンスに基づく政策立案が可能に
- ✓ データに基づくPDCAサイクルが適用可能

地域マーケティングデータ支援機能

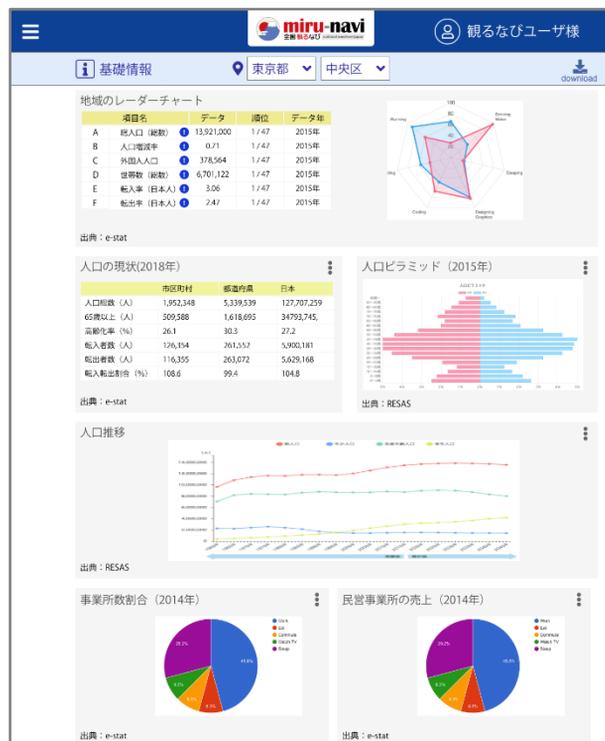
【ダッシュボード機能】

- ✓ 基礎データや宿泊動向など多様なデータを1画面で閲覧することが可能です。



【基礎データ機能】

- ✓ 地域のレーダーチャートや、人口推移など地域の基礎データの閲覧が可能です。



【観光予報機能】

- ✓ 観光予報プラットフォームの地域別観光予報情報の閲覧が可能です。
- ✓ 地域誘致に向けた施策検討・立案が可能です。



【宿泊動向機能】

- ✓ 宿泊動向では、過去の宿泊者数から傾向の分析が可能です。
- ✓ 参加形態やどの地域からの来訪者が多いかなど属性情報の確認が可能です。



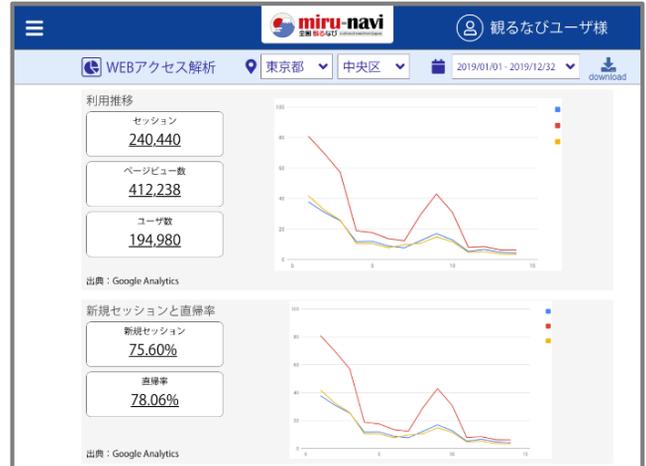
【入込客情報】

- ✓ 観光庁発表の入込客統計のPDFデータダウンロードが可能
- ✓ 2018年～2020年時点のPDFデータが参照可能 (2021年12月時点)



【Webアクセス解析】

- ✓ Google AnalyticsにおけるWebアクセス集計値の参照が可能。
- ✓ 全国観るなびのアクセス情報や都道府県観るなびのアクセス解析が可能

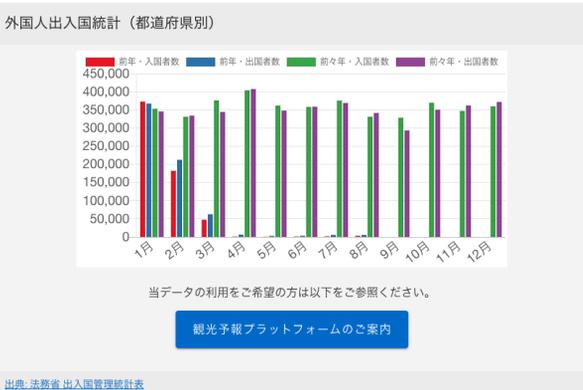


入込客情報の活用に関するお問い合わせはこちら

公益社団法人日本観光振興協会
調査研究部門 観光情報担当 宛
kankouyohou@nihon-kankou.or.jp

2021年12月新規アップデート情報

外国人出入国統計情報追加



■外国人出入国統計

法務省 出入国管理統計表データを追加
インバウンドの動向把握や国内における出国、入国に関する情報の参照が可能

新メニュー「入込客情報」

各種出典情報はこちら

2018年（都道府県別、観光入込客数）

- 観光消費単価・観光消費額（日本人・観光目的）
- 観光消費単価・観光消費額（日本人・ビジネス目的）
- 観光消費単価・観光消費額（訪日外国人）

2019年（都道府県別、観光入込客数）

- 観光消費単価・観光消費額（日本人・観光目的）
- 観光消費単価・観光消費額（日本人・ビジネス目的）
- 観光消費単価・観光消費額（訪日外国人）

2020年（都道府県別、観光入込客数）

- 観光消費単価・観光消費額（日本人・観光目的）
- 観光消費単価・観光消費額（日本人・ビジネス目的）
- 観光消費単価・観光消費額（訪日外国人）

出典: 観光庁 観光入込客統計

入込客情報の活用に関するお問い合わせはこちら

公益社団法人日本観光振興協会
調査研究部門 観光情報担当 宛
kankouyohou@nihon-kankou.or.jp

■入込客情報

観光庁発表の入込客統計が観るなびマーケティング支援よりデータダウンロード可能に

2021年12月時点

- ・2018年～2020年までのデータダウンロードが可能

その他利便性向上に向けたアップデート

- ・各出典情報のページを新たに追加
- ・WEB解析メニューの表示グラフの刷新 など

実証期間終了に伴う表示範囲制限の実施

昨年度より実証期間中に限り参照可能としておりましたが今回のアップデートにあたり、下記メニューに関するデータ参照範囲が変更されております。

- ・対象地域の参照範囲変更
- ・観光予報、宿泊動向メニューの数値データ非表示化

機能のご利用にあたって

- ✓ 試験運用へのご参加、支援機能に関するお問い合わせは、『観光予報プラットフォーム推進協議会事務局』までご連絡ください。



観光予報プラットフォーム

お問い合わせ窓口

公益社団法人日本観光振興協会

調査研究部門 観光情報担当 観光予報プラットフォーム推進チーム

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング

T E L : 03-6435-8335

E-mail : kankouyohou@nihon-kankou.or.jp

株式会社 J T B

霞が関事業部

住所：〒100-6051 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング23階

T E L : 03-5539-2818

E-mail : visitjapan2020@jtb.com

株式会社 オープントーン

観光ビッグデータ事業部

住所：〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目5-2 須田町佐志田ビル6F

E-mail : kbd-sales@opentone.co.jp

KNT-CTホールディングス株式会社

国内旅行部（地域交流事業担当）

住所：〒163-0239 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル39F

T E L : 03-5325-8536

株式会社日本旅行

営業企画本部 地方創生推進本部 地方創生推進部

住所：〒103-8266 東京都中央区日本橋1-9-1 日本橋ダイヤビルディング11階

T E L : 03-6895-7775

E-mail : chihou@nta.co.jp

株式会社 ブログウォッチャー

プロファイルパスポート事業部 おでかけ研究所

住所：〒104-0033 東京都中央区新川1-3-17 新川三幸ビル9F

T E L : 03-6705-9205

E-mail : odekake-ml@blogwatcher.co.jp